

平成26年度

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団
事業報告書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

目 次

平成26年度 事業報告書

はじめに	1
1 事業報告	3
《目黒区文化ホール》	3
自主事業	3
受託事業	3 5
《目黒区美術館》	4 3
自主事業	4 3
受託事業	5 6
その他事業	6 1
2 処務の概要	
重要な契約の概要	6 6
財団運営会議開催状況	6 7
理事会・評議員会開催状況	6 7
評議員・理事・監事名簿	6 8

はじめに

平成 26 年度は、目黒区文化ホール（以下「文化ホール」という。）及び目黒区美術館（以下「美術館」という。）の指定管理者として新たに 5 年間の指定を受けた初年度でした。また、目黒区（以下「区」という。）の緊急財政対策期間最後の 3 年目にあたり、両施設とも区補助金及び指定管理料の削減が継続されるなど厳しい財政状況ではありましたが、公益財団法人として区民・利用者の皆様の立場に立ち、創意工夫を心掛けながら財団の自主財源や他団体の助成金も活用して、芸術文化振興の使命を果たすようサービスの向上と効率的・効果的な財団運営に努めました。

文化ホールでは、厳しい財政状況を踏まえ、自主事業 41 事業、区からの受託事業 2 事業、指定管理事業 1 事業を実施する中で、共催事業を多く活用しながら区民への鑑賞機会の提供など、例年と同規模の事業展開をすることができました。

なお、昨年度と同様、事業の実施に当たっては、主催・共催ともに各年代層の要望に沿っていること、公演ジャンルが偏らないことなどに留意し、より幅広い年代層の集客を目指すとともに、区民参加や地域に根差した事業の展開を念頭に企画し実施しました。

主催による鑑賞事業として、財団自主財源を活用し、幅広い年代層に支持されている「新春落語」及び美術館の「マルク・シャガール版画の奇跡・無限大の色彩」展の関連イベントとしての「ミュージアムコンサート」を実施するとともに、「森麻季・堀内康雄バレンタインコンサート」、「北村聡（バンドネオン）＋鈴木大介（ギター）によるコンサート」を実施しました。

地域の芸術文化・支援事業では、前年度に引き続き、職員や利用者の皆様の防災に対する意識を高めるよう「避難訓練コンサート」を実施しましたが、今回は雨天となったため、ホール内ホワイエを避難場所としました。また、共催事業として「目黒区民交響楽団創立 40 周年記念」の第九演奏会を区民合唱付きで実施しました。

学習・練習事業では、次代を担う子どもたちを対象とした「パーシモン・パレット・プログラム」や従来の区立小中学校に加えて、引き続き医療機関での「アウトリーチプログラム」を実施するなど地域での活動に力を注ぎました。

受託事業では、「区文化祭」及び「めぐろアートウィーク」の 2 事業を実施しました。特に「めぐろアートウィーク」では、美術館と連携した「音楽と美術のワークショップ『五色の色鉛筆で描く楽譜絵』」を実施するとともに、未就学児を持つ親に対し「4 歳から楽しめるクラシックコンサート」を実施しました。また、共催事業の活用により、指定管理事業として区ゆかりの童謡作曲家のコンサートを行いました。

その他、地域の芸術文化団体で組織された「パーシモン芸術文化ネットワーク」では、構成団体が相互の公演開催時に協力し合うなどの連携強化が一層図られており、その活動を支援しながら「文化縁」の拡大に努めました。

一方、引き続き貸館事業にも力を注ぎ、窓口サービスの向上に努めながら、始業・終業時における日常点検や定期保守点検を実施するなど、利用者に安全で安心して利用いただくよう心掛けて施設を提供しました。また、大ホール等の利用者の利便性向上のため、新たに利用料金及び還付金の銀行振り込み制度を導入しました。

なお、昨年度に利用料金の値上げを行ったことから、大ホール、小ホールの利用率の減少はあるものの、一定の利用料収入が確保できました。

美術館では、厳しい財政状況を踏まえて所蔵作品を活用するなど工夫しながら、引き続き効率的な運営を行いました。

展覧会事業は、5展開催しました。このうち自主企画展として「マルク・シャガール展」、「ジョージ・ネルソン展」と「フジタのいる街角展」の3展、指定管理事業として「戦後世代の横顔展」と「めぐろの子どもたち展」を開催し、いずれも大変好評をいただいた展覧会となりました。年間入館者数は合計48,197人(25年度は27,624人)で、前年度と比べて大幅に上回り(前年度比20,573人増、約1.74倍。目標3万人比18,197人増、約1.61倍)、事業収入増に貢献しました。なお、「ジョージ・ネルソン展」では企業からの協賛金により、冊子の作成をはじめ展覧会の充実化が図れました。

教育普及事業は、展覧会に関連したワークショップを春・夏に開催したほか、区総合庁舎建築ガイドツアーや区内小学生を対象としたギャラリートツアー、講演会など多彩な事業を実施しました。各事業には区内外から多くの応募があり、また、参加者からも好評の旨の感想をいただきました。

指定管理事業である作品の保管・活用業務として所蔵作品の修復等を実施したほか、他美術館11館へ計28作品の貸出しを行いました。このほか26年度区美術館資料収集委員会に向けて、新たに寄贈(37点)及び寄託(5点)を選定する作品について事前の価格評価調査等を行いました。

区民ギャラリーの貸出しは、メンテナンスに要する期間等を除き、96.3%(25年度は98.1%)と高い利用率を維持しました。また、展示作業用ローリングタワーの改善や利用者受付の横に荷物置き棚を設置するなど、安全性、利便性の向上に努めました。

その他、地域の芸術文化活動支援の一環として、区展及び目黒区写真美術協会をはじめとする区内4美術団体の展覧会の開催に協力しました。

収益事業については、26年度から自動販売機が区直営となってしまいましたが、入館者数の増加に伴い、ラウンジの売り上げ等は増となりました。また、昨夏同様、メニューに冷たい炭酸飲料を加え、利用者から好評を得ました。なお、ラウンジについて、新たに「マルク・シャガール展」から展覧会を鑑賞する方以外の方も利用できるようにしたところ、延べ約360人(全体の約16%)にご利用いただきました。

今後とも限られた財源を有効かつ効率的に活用し、区民や利用者の立場に立った財団運営を心掛け、より一層皆様に愛され必要とされる施設を目指して取り組んでまいります。

平成 26 年度 目黒区文化ホール事業報告

第1 自主事業(定款第4条第1項第1号)

1 鑑賞事業

(1)主催事業 (4事業=5公演)

1 ① ②	公演名	目黒区美術館「マルク・シャガールー 版画の奇跡・無限大の色彩」展 関連イベント 目黒区美術館 ミュージアムコンサート	
	公演日	平成 26 年 5 月 31 日 (土)	
	会場	目黒区美術館 ワークショップ室	
	料金等	全席自由 800 円	
	入場者	1 回目:52 人 2 回目:60 人 【各回定員 60 名、各回完売】	
概要	作曲家・鍵盤奏者の大口俊輔と江藤直子が、実際に本展覧会を見た印象から作曲した作品をはじめ、クラシックからスウィング・ジャズまで幅広い作品でプログラムを組み立てたコンサート。 アコーディオン、ピアノ、トイピアノなどを駆使した演奏と、ゲストに中目黒を拠点に活動しているタップダンサーの村田正樹によるパフォーマンスなど、バラエティに富んだ内容となった。		
2	公演名	桂文珍・春風亭小朝 新春東西二人会	
	公演日	平成 27 年 1 月 8 日 (木)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S 席 3,800 円 A 席 3,300 円 【区民割引 300 円引き】	
	入場者	1,163 人【完売】	
概要	新春恒例の落語。前売り券は、1,200 席すべてが完売になった。 (株) 亀屋万年堂から協賛として頂いたお菓子を、入場者に配布した。		

3	公演名	森麻季・堀内康雄バレンタインコンサート	
	公演日	平成 27 年 2 月 13 日 (金)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S席 4,000 円 A席 3,000 円 B席 2,000 円【区民割引 500 円引き】	
	入場者	624 人	
概要	日本を代表するオペラ歌手 ソプラノの森麻季、バリトンの堀内康雄によるバレンタインコンサート。協賛として、目黒区内にある洋菓子屋のmatterホーンから、抽選で来場者 20 名にチョコの詰め合わせのプレゼントを実施した。		
4	公演名	北村聡 (バンドネオン) +鈴木大介 (ギター) によるコンサート	
	公演日	平成 27 年 3 月 28 日 (土)	
	会場	小ホール	
	料金等	全席指定 3,000 円 【区民割引 300 円引き】	
	入場者	181 人【完売】	
概要	実力派として認められている音楽家である、バンドネオンの北村聡とギターの鈴木大介のコンサート。前半はバンドネオン独奏、後半はギターとのデュオで、タンゴの名曲から、現代作曲家による新作の初演など多彩なプログラムを、トークを交えながら演奏した。サッポロホールディングスの協賛により来場者にドリンクを提供した。		

(2) 共催事業 (15 事業=47 公演)

No.	内容		
1 ① ⑤	公演名	が〜まるちよば「サイレントコメディー」 JAPAN TOUR 2014	
	公演日	平成 26 年 4 月 25 日 (金) ~27 日 (日)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 一般 5,000 円 区民 4,500 円	
	入場者	25 日 : 650 人 26 日 : ①973 人 ②789 人 27 日 : ①921 人 ②700 人 計 4,033 人	
概要	が〜まるちよばの全国ツアー最終公演。今回、3 年ぶりに当ホールで公演。大型連休中での公演で、幅広い年齢層の来場者があった。		

2	公演名	ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ	
	公演日	平成 26 年 4 月 28 日 (月)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 一般 2,000 円 区民 1,500 円 学生 500 円	
	入場者	616 人	
概要	次世代を担う日本の若手実力派とドイツのシュトゥットガルト放送交響楽団の名手たちが集った。出演者は、白井圭 (ヴァイオリン)、ヤニス・リーバルデイス (ヴィオラ)、横坂源 (チェロ)、幣隆太朗 (コントラバス)、ディルク・アルトマン (クラリネット)、ハンノ・ドネヴェーク (ファゴット)、ヴォルフガング・ヴィプフラー (ホルン)。		
3	公演名	原田知世 LIVE TOUR 2014 “noon moon” 東京公演	
	公演日	平成 26 年 5 月 31 日 (土)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 6,500 円	
	入場者	1,062 人【完売】	
概要	5年ぶりに新アルバム『noon moon』を発売する原田知世による全国ライブ・ツアーの東京公演。早期に完売となった。当館についてもほぼ満席の集客で、20代後半から40代前半の年齢層のお客様が大半を占めた。		
4	公演名	柳の家の三人会	
	公演日	平成 26 年 6 月 24 日 (火)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S席 3,600 円 A席 3,200 円	
	入場者	1,045 人	
概要	柳家一門 (柳家花緑、柳家喬太郎、柳家三三) による落語公演。		

5	公演名	オーケストラ アジア 日韓友情公演 ～日韓“音の道”同行～	
	公演日	平成 26 年 6 月 26 日 (木)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S 席 5,000 円、A 席 4,000 円、 B 席 2,000 円	
	入場者	742 人	
概要		オーケストラアジアはアジアの伝統的な楽器で編成されている楽団によるコンサート。今回は、日本と韓国側のみでの出演となった。演奏の最後に、阿波踊りがあり、目黒区民の連も参加した。	
6	公演名	キエフ・バレエ 華麗なるクラシックバレエ ハイライト	
	公演日	平成 26 年 7 月 19 日 (土)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 6,000 円	
	入場者	850 人 (4 歳以上 入場可)	
概要		キエフ・バレエ団による子どもや大人も楽しめるクラシックバレエのハイライト版公演。	
7	公演名	SONG X LIVE 018 アン・サリー 「森の診療所コンサート 2014」	
	公演日	平成 26 年 7 月 20 日 (日)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S 席 5,000 円 A 席 4,000 円 B 席 3,000 円	
	入場者	580 人	
概要		30～40 代を中心に人気のあるシンガーのアン・サリー。医師であり、母であり、音楽家であるアン・サリーのコンサート。	

8	公演名	TROPICAL BIG BAND 熱帯 J A Z Z 楽団 ～Midsummer Tour “灼熱” 2014～	
	公演日	平成 26 年 8 月 2 日 (土)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 一般 5,500 円 小中高生 3,000 円 (1、2 階後方席)	
	入場者	785 人	
	概要	過去 2 回出演している熱帯 J A Z Z 楽団による公演。今回は初めて、共催事業として実施した。	
9 ①	公演名	めぐろバレエ祭り 「スティーヴン・マクレイと話そう！」	
	公演日	平成 26 年 8 月 6 日 (水)	
	会場	小ホール	
	料金等	入場無料 (要事前申込)	
	入場者	160 人	
	概要	英国ロイヤル・バレエプリンシパルで、人気漫画「バレエヒーロー・ファンタジーダン」のおなじみのスティーヴン・マクレイとふれあえるイベント。	
9 ②	公演名	めぐろバレエ祭り 「プロのレッスンを見学しよう！」	
	公演日	平成 26 年 8 月 7 日 (木)	
	会場	大ホール	
	料金等	入場無料 (先着 1,000 名、小学 4 年生以上)	
	入場者	220 人	
	概要	東京バレエ団のダンサーが日常行っているクラス・レッスンを特別に公開。	

9 ③ ④	公演名	めぐろバレエ祭り 「舞台の仕事を体験しよう！」	
	公演日	平成 26 年 8 月 7 日 (木)、8 日 (金)	
	会場	大ホール及び小ホール	
	料金等	保険代として 1 人 500 円	
	入場者	11 人 (対象：中学生・高校生 計 20 名定員)	
	概要	ひとつの公演ができるまでの詳細なレクチャーを受け、舞台・照明・音響・衣装のセクションに分かれて舞台の仕事を体験した。	
9 ⑤ ⑥	公演名	めぐろバレエ祭り 「東京バレエ団 『白鳥の湖』 第 2 幕 より&『ボレロ』」	
	公演日	平成 26 年 8 月 7 日 (木)	
	会場	大ホール	
	料金等	S 席 5,000 円 A 席 4,000 円 【高校生以下 S 席 2,500 円 A 席 2,000 円】	
	入場者	1 回目：967 人 2 回目：989 人	
	概要	第 1 部では、バレエの古典作品の名作である「白鳥の湖」の中でも特に有名な第 2 幕に東京バレエ団の気鋭のソリストを起用。第 2 部では現代バレエの巨匠、故モーリス・ベジャールの代表作のひとつであるラヴェルのボレロを、東京バレエ団のプリンシパルである上野水香が踊った。	
9 ⑦ ⑧	公演名	めぐろバレエ祭り 「東京バレエ団 子どものためのバレエ 『ねむれる森の美女』」	
	公演日	平成 26 年 8 月 8 日 (金)	
	会場	大ホール	
	料金等	S 席 5,000 円 A 席 4,000 円 【高校生以下 S 席 2,500 円 A 席 2,000 円】	
	入場者	1 回目 987 人 2 回目 925 人	
	概要	子どもも大人も一緒に楽しめる工夫が施された、東京バレエ団オリジナルバージョンである「ねむれる森の美女」を上演した。	

9 ⑨ ― ⑭	公演名	めぐろバレエ祭り 「一緒に踊ってみよう！」 (ア) はじめてのバレエⅠ・Ⅱ 3歳から6歳までのバレエ未経験者 (イ) もっと上手に！Ⅰ・Ⅱ バレエ歴1年以上の小1～小3までの男女 (ウ) さらにレベルアップ！ バレエ歴2年以上の小4～小6までの男女 (エ) お父さんといっしょ 小1～小3の男女とその父親（バレエ歴問わず） *以下、(ア)～(エ)とする。	
	公演日	(ア) 8月8日(金)、9日(土) (イ) 8月8日(金)、9日(土) (ウ) 8月8日(金) (エ) 8月10日(日)	
	会場	小ホール	
	料金等	入場無料(要事前申込)	
	入場者	(ア) 8日: 36人、9日: 38人 (イ) 8日: 36人、9日: 38人 (ウ) 8日: 35人 (エ) 10日: 28人 * (ア)～(ウ)は、定員各回40名。 * (エ)は、定員20組40名。	
概要	年齢や経験別にバレエ体験レッスンを実施。今回は、父親と子どもが一緒に受講できるコースを設置した。 (ウ)と(エ)に、ハーゲンダッツ ジャパン(株)が協賛した。		
9 ⑮	公演名	めぐろバレエ祭り 「チャコットプレゼント トゥシューズを知ろう +ティアラをつくろう！」	
	公演日	平成26年8月8日(金)	
	会場	小ホール	
	料金等	参加費3,000円	
	入場者	46人(定員50名。小1～小6)	
概要	イギリスで修業を積んだプロの職人によるトゥシューズが出来上がるまでの実演や、ティアラを作るワークショップを実施した。		

9 ⑩	公演名	めぐろバレエ祭り 「『白鳥の湖』を踊ろう！」	
	公演日	平成 26 年 8 月 9 日 (土)	
	会場	大ホール	
	料金等	参加費 3,000 円 (要事前申込)	
	入場者	50 人 (定員 50 名。20 歳以上の女性。目安として バレエ歴 3 年以上)	
概要	バレエを習っている大人の女性向けに、白鳥の湖の群舞を東京バレエ団のダンサーが指導し、さらにオデット役と王子役のダンサーと一緒に踊るイベントを行った。		
9 ⑪	公演名	めぐろバレエ祭り 「バレエ漫画がおもしろい！」	
	公演日	平成 26 年 8 月 9 日 (土)	
	会場	小ホール	
	料金等	入場無料 (要事前申込)	
	入場者	42 人 (定員 90 名。目黒区民枠は定員 30 名)	
概要	現在、月刊チャンピオンで連載中の漫画の作者 Cuvie (キュービー) によるトークショーを実施した。		
9 ⑫	公演名	めぐろバレエ祭り 「上野水香 公開レッスン」	
	公演日	平成 26 年 8 月 9 日 (土)	
	会場	大ホール	
	料金等	参加費 5,000 円 (小学 5 年生～中学 3 年生の女子のみ)	
	入場者	41 人 (定員 40 名)	
概要	東京バレエ団プリンシパルである上野水香が「眠れる森の美女」のオーロラ姫の一部を、指導した。		

9 ⑱	公演名	めぐろバレエ祭り「バレエ講座」	
	公演日	平成 26 年 8 月 10 日（日）	
	会場	小ホール	
	料金等	入場無料（要事前申込）	
	入場者	43 人 （定員 90 名。目黒区民枠は定員 30 名）	
概要		バレエ評論家 長野由紀氏によるレクチャーで、バレエの歴史や基礎などを学んだ。	
9 ⑳	公演名	めぐろバレエ祭り チャコットプレゼント 「お姫様になろう！」	
	公演日	平成 26 年 8 月 9 日（土）、10 日（日）	
	会場	大ホールホワイエ	
	料金等	入場無料（身長 100 cm～160 cmの女性）	
	入場者	9 日：38 人、10 日：42 人（計 80 人）	
概要		大ホールのホワイエに、実際の舞台上で使用したお城のパネルを移動し、その前で王子さま、お姫さまに扮したダンサーと一緒に写真撮影ができるイベント。	
9 ㉑	公演名	めぐろバレエ祭り 「東京バレエ団 ジョン・ノイヤー振付 『ロミオとジュリエット』映像上映会」	
	公演日	平成 26 年 8 月 10 日（日）	
	会場	小ホール	
	料金等	入場無料（要事前申込）	
	入場者	162 人（定員 170 名、小学生以上）	
概要		東京バレエ団公演映像を、小ホールのスクリーンに上映した。	

9 ⑫	公演名	めぐろバレエ祭り 「東京バレエ学校 スクールパフォーマンス」	
	公演日	平成 26 年 8 月 10 日 (日)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 大人 (高校生以上) 3,000 円 子ども (4 歳~中学生) 2,000 円	
	入場者	1,088 人	
	概要	東京バレエ学校の生徒による公演を行った。	
10	公演名	北川記念ロシア民族楽器オーケストラ 創立 5 周年記念演奏会~家族~	
	公演日	平成 26 年 9 月 20 日 (土)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 2,800 円	
	入場者	903 人	
	概要	北川記念ロシア民族楽器オーケストラ主催によるバラライカ等の民族楽器コンサート。	
11	公演名	立川流 30 周年記念 立川志らく・談笑 二人会	
	公演日	平成 26 年 9 月 26 日 (金)	
	会場	大ホール	
	料金等	S 席 3,600 円 A 席 3,200 円	
	入場者	750 人	
	概要	立川一門 (立川志らく、立川談笑) による落語公演。	

12	公演名	ペンギン・カフェ来日公演 2014	
	公演日	平成 26 年 9 月 27 日 (土)	
	会場	大ホール	
	料金等	S 席 6,500 円 *区民割引 500 円引き	
	入場者	1,148 人【完売】	
	概要	プランクトン主催による「ペンギン・カフェ」の様々なジャンルがミックスされたアコースティック音楽。	
13 ①	公演名	ワールドビート 2014 ジプシー・オリエンタル・ エクスプレス！！	
	公演日	平成 26 年 10 月 13 日 (月・祝)	
	会場	大ホール	
	料金等	S 席 6,500 円 *区民割引 500 円引き	
	入場者	906 人	
	概要	プランクトン主催によるルーマニアのジプシー・ブラスバンドであるファンファーレ・チョカリーア、トルコのバンドであるババズーラ、インドのダンサーによるジプシー・ミュージック祭り。	
13 ②	公演名	ワールドビート 2014 ジプシー・オリエンタル・エクスプレ ス！！ダンスワークショップ	
	公演日	平成 26 年 10 月 13 日 (月・祝)	
	会場	小ホール	
	料金等	一般 2,000 円 (大ホール公演チケット持参者のみ)	
	入場者	92 人	
	概要	大ホール公演の一環として、インドのクイーン・ハリシュによるダンスワークショップ。	

14 ①	公演名	音楽座ミュージカル「メトロに乗って」	
	公演日	平成 26 年 10 月 29 日（水）	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 S席 8,640 円、A席 7,560 円 *目黒区民は先着 200 名招待。	
	入場者	979 人	
	概要	株式会社ヒューマンデザイン主催による音楽座のミュージカル公演。目黒区民は、先着 200 名の招待を行い、新宿区や大田区でも公演を実施した。	
14 ②	公演名	音楽座ミュージカル「メトロに乗って」 バックステージ体感ツアー	
	公演日	平成 26 年 10 月 29 日（水）	
	会場	大ホール	
	料金等	無料（事前申込制）	
	入場者	13 人【定員 30 名】	
	概要	本公演に先立ち、バックステージツアーを実施した。	
15 ①	公演名	聴いて、歌って、 ゴスペルで楽しむ 1 日 ニューヨーク・ゴスペル・ブラザーズ クリスマス・コンサート	
	公演日	平成 26 年 12 月 20 日（土）	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 一般 3,500 円 小中学生 2,000 円	
	入場者	646 人	
	概要	ムジカキアラ主催によるニューヨーク・ゴスペル・ブラザーズによるクリスマスコンサート。	

15 ② ⑥	公演名	聴いて、歌って、 ゴスペルで楽しむ1日 TOKYO FM 夢のゴスペルコンサート2014	
	公演日	平成26年12月20日(土) (全4回、ゴスペル練習)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定 一般3,500円 小中学生1,000円	
	入場者	来場者：956人 ゴスペル参加者：80人【定員80名】	
概要	全4回のワークショップにて、第1部の発表曲と第2部の全体合唱曲を練習した。第1部は、ゴスペル団体によるパフォーマンス。第2部は、ゴスペル・ワークショップとスペシャルゲストのジャミン・ゼブによるステージ。		

2 地域の芸術文化・支援事業

(1) 主催事業 (2 事業=2 公演)

No.	内容		
1	公演名	めぐろパーシモンホール 避難訓練コンサート	
	公演日	平成 26 年 11 月 20 日 (木)	
	会場	大ホール	
	料金等	入場無料 (4 歳以上入場可)	
	入場者	123 人	
概要	<p>今年度で 3 回目となる避難訓練コンサート。今回は、震度 6 の地震の後、屋外に避難する想定で実施したが、当日は雨天のため、ホワイエを避難場所として実施した。目黒区内にあるサクマ製菓 (株) の協賛により、飴の無料配布を行った。出演者は、東京大学音楽部管弦楽団のメンバー。</p>		
2	公演名	めぐろパーシモンホール 未来の音シリーズ vol. 20 周防亮介 (ヴァイオリン)	
	公演日	平成 27 年 1 月 18 日 (日)	
	会場	小ホール	
	料金等	全指定席 2,500 円	
	入場者	185 人【完売】	
概要	<p>若手演奏家が出演する「未来の音」シリーズ。2011 年 第 9 回東京音楽コンクール第 1 位及び聴衆賞受賞など、新進気鋭のヴァイオリニスト、周防亮介によるコンサート。</p>		

(2) 共催事業 (18 事業 = 53 公演)

No.	内容		
1	公演名	目黒区東山オーケストラ 第 20 回定期演奏会	
	公演日	平成 26 年 4 月 13 日 (日)	
	会場	大ホール	
	料金等	入場無料	
	入場者	900 人	
	概要	目黒区立東山小学校特設管弦楽クラブと、そのOB・OGによるオーケストラ公演を実施した。	
2 ① ②	公演名	0 歳からのパーシモン子育て応援コンサート オペラ歌手と作曲家がつくる親子でうたう日本の歌コンサート (2 回公演)	
	公演日	平成 26 年 4 月 29 日 (火・祝)	
	会場	小ホール	
	料金等	全席指定 一般 2,100 円 こども (3 歳から小学生) 800 円 3 歳未満ひざ上鑑賞無料	
	入場者	1 回目 189 人 2 回目 85 人	
	概要	未就学児を持つ家族に、身近にクラシック音楽を聴ける場を提供するコンサートを行った。	
3	公演名	ヤマハ目黒吹奏楽団 第 34 回定期演奏会	
	公演日	平成 26 年 6 月 8 日 (日)	
	会場	大ホール	
	料金等	入場無料	
	入場者	922 人	
	概要	目黒区で活動しているヤマハ目黒吹奏楽団主催による定期演奏会。	

4	公演名	東京新聞全国舞踊コンクール 上位入賞者による 「第31回アンコール公演」	
	公演日	平成26年6月14日(土)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席自由2,500円 当日2,800円	
	入場者	900人	
	概要	東京新聞主催による全国舞踊コンクールの上位入賞者(第71回東京新聞全国舞踊コンクール各部門3位までの入賞者他)による公演。	
5	公演名	第61回東京新聞児童舞踊合同公演	
	公演日	平成26年6月15日(日)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席自由1,500円	
	入場者	1,000人	
	概要	東京新聞主催の児童舞踊部門の合同公演。	
6 ① ②	公演名	伝統文化「能」に親しむ	
	公演日	第1回:平成26年6月20日(金) 第2回:平成26年6月27日(金)	
	会場	中目黒GTプラザホール	
	料金等	参加費 一般1,000円 会員800円	
	入場者	第1回:77人、第2回:67人 (定員80名)	
	概要	(公財)北野生涯教育振興会主催の「身近な場所で日本の伝統文化に親しむ」シリーズ。能・狂言・文楽・歌舞伎・雅楽に続き、今年は能を再度行った。	

7	公演名	東京マンドリン宮田楽団 第 133 回定期演奏会	
	公演日	平成 26 年 7 月 6 日 (日)	
	会場	大ホール	
	料金等	入場無料、招待券 (事前申込)	
	入場者	1,200 人	
概要		目黒区で活動している東京マンドリン宮田楽団による定期演奏会。	
8	公演名	第 12 回パーシモンほたる祭り	
	公演日	平成 26 年 7 月 13 日 (日)	
	会場	大ホール、小ホール めぐろ区民キャンパス	
	料金等	入場無料	
	入場者	来場者 14,550 人 (ホテル鑑賞 4,000 人含む)	
概要		周辺の小・中・高・大学や町会、都立大学商店街連合会等が参加した実行委員会形式による事業。器楽演奏、ダンス、模擬店等。	
9	公演名	第 21 回めぐろ童謡コンサート	
	公演日	平成 26 年 10 月 26 日 (日)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席自由 前売券 800 円/当日券 1,000 円	
	入場者	800 人	
概要		童謡の里めぐろ保存会主催による童謡コンサート。出演者は、神崎ゆう子ほか。	

10	公演名	目黒ユネスコ協会 60 周年記念 目黒ユネスココンサート 2014	
	公演日	平成 26 年 11 月 15 日 (土)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席自由 一般：3,500 円 ペア券：5,000 円 学生 2,000 円	
	入場者	700 人	
概要		目黒ユネスコ協会主催によるクラシックコンサート。出演は、和波孝禧（ヴァイオリン）、Orchestra MOTIF ほか。	
11 ① ⑱	公演名	目黒区民交響楽団 創立 40 周年記念 第 80 回定期演奏会（区民合唱付き）	
	公演日	平成 26 年 12 月 14 日 (日) (6 月から 12 月まで 17 回の合唱練習)	
	会場	大ホール	
	料金等	・全席自由：2,000 円 ・合唱参加費：11,000 円	
	入場者	・来場者：1,070 人 ・合唱参加者：150 人【定員 150 名】	
概要		目黒区民交響楽団創立 40 周年を記念して、第九演奏会を実施した。合唱参加者は、230 名の応募があり、抽選により 150 名を決定し、17 回の練習を重ねた。 【指揮】清水宏之【合唱指導】大浦智弘【ソプラノ】栗原未和【メゾ・ソプラノ】池田香織【テノール】高野二郎【バリトン】原田圭	
12	公演名	身体で聴こう音楽会	
	公演日	平成 26 年 12 月 20 日 (土)	
	会場	小ホール	
	料金等	入場無料	
	入場者	149 人	
概要		パイオニア株式会社主催による、聴覚障害者向けのクリスマスコンサート。障害を持つ方のために、音を振動に変える体感音響システムを使用した。	

13	公演名	親子のためのふれあいコンサート 2015 “おいでよ、どうぶつ音楽会”	
	公演日	平成 27 年 1 月 31 日 (土)	
	会場	小ホール	
	料金等	全席自由 (3 歳以上) 前売券 2,500 円 当日券 3,000 円	
	入場者	200 人【完売】	
	概要	主催者は管弦楽の東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団、後援は目黒区、自由が丘商店街振興会、協賛は東京自由が丘ロータリークラブ。指揮、稲田康による親子向けクラシックコンサート。	
14 ① ②	公演名	東京インターアーツ目黒 第 13 回バレンタインコンサート	
	公演日	平成 27 年 2 月 14 日 (土)	
	会場	中目黒 GT プラザホール	
	料金等	全席自由 2,500 円	
	入場者	1 回目 118 人 2 回目 70 人	
	概要	東京インターアーツ目黒支部主催による、恒例のバレンタインデーに行う邦楽コンサート。	
15	公演名	めぐろパーシモンホール 未来の音シリーズ vol.21 マーク・シューマン (チェロ)	
	公演日	平成 27 年 2 月 21 日 (土)	
	会場	小ホール	
	料金等	全指定席 2,500 円	
	入場者	187 人【完売】	
	概要	若手演奏家シリーズ「未来の音」第 21 回は、ドイツからチェリストのマーク・シューマンが出演。ソロ活動のほか、兄のエリックとともに結成したシューマン・カルテットでも権威あるコンクールで受賞する等、欧州や日本でも注目を集めはじめています。ドイツの大作曲家の正統派プログラムを堂々と演奏した。	

16	公演名	めぐろクラシックセレクション 目黒区クラシック音楽家協会 コンサート	
	公演日	平成 27 年 3 月 21 日 (土・祝)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席自由 一般：2,000 円 学生：1,000 円 (小・中・高・大)	
	入場者	702 人	
概要		目黒区クラシック音楽家協会主催による、声楽やピアノ、弦楽など協会全員が出演のクラシックコンサート。	
17 ① ⑩	公演名	東日本大震災鎮魂コンサート vol.3 ～祈り、希望、輝くいのち～	
	公演日	平成 27 年 3 月 11 日 (水) (9 月から 3 月まで 15 回の合唱練習)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席自由：1,000 円 合唱参加者：13,000 円	
	入場者	来場者：930 人 合唱参加者：70 人【定員 70 名】	
概要		(公財) 北野生涯教育振興会主催による、フォーレのレクイエムを歌う会として、東日本大震災の被災者への鎮魂の思いを込めて、公募による合唱団が半年かけて練習した成果を発表した。	
18	公演名	東京新聞主催 第 72 回全国舞踊コンクール	
	公演日	平成 27 年 3 月 24 日 (火) ～平成 27 年 4 月 5 日 (日)	
	会場	大ホール	
	料金等	入場無料	
	入場者	のべ 5,400 人	
概要		目黒区公会堂開館時から開催され、日本を代表する舞踊家を多数輩出している東京新聞主催の舞踊の全国大会。	

3 学習・練習事業

(1) 主催事業 (2 事業=27 公演 *一覧は別掲参照。)

No.	内容		
1 ①	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 7 月 1 日 (火)	
	会場	目黒区立田道小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 5 年生 36 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：荒牧小百合 (ソプラノ)、大山大輔 (バリトン)、山口佳代 (ピアノ) 【協賛：(公財) 北野生涯教育振興会】	
1 ②	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 7 月 4 日 (金)	
	会場	目黒区立五本木小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 5 年生 56 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：平中麻貴 (ソプラノ)、志田啓介 (テノール)、福崎由香 (ピアノ) 【協賛：(公財) 北野生涯教育振興会】	
1 ③	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 7 月 8 日 (火)	
	会場	目黒区立菅刈小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 4、5 年生 66 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：古川展生 (チェロ)、塩入俊哉 (ピアノ) 【協賛：(公財) 北野生涯教育振興会】	

1 ④	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 7 月 10 日 (木)	
	会場	目黒区立向原小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 3、4 年生 78 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：向山佳絵子 (チェロ)、佐久間由美子 (フルート)	
1 ⑤	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 9 月 18 日 (木)	
	会場	目黒区立中根小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 5 年生 84 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：湯浅桃子 (ソプラノ)、大川信之 (テノール)、大野真由子 (ピアノ) 【協賛：(公財) 北野生涯教育振興会】	
1 ⑥	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 9 月 19 日 (金)	
	会場	目黒区立中目黒小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 6 年生 90 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：白井圭 (ヴァイオリン)、熊谷俊之 (ギター)	

1 ⑦	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 9 月 24 日 (水)	
	会場	目黒区立第八中学校	
	料金等	無料	
	入場者	中学 2 年生 100 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：守谷由香 (ソプラノ)、原田圭 (バリトン)、小松紀子 (ピアノ)	
1 ⑧	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 10 月 3 日 (金)	
	会場	目黒区立第七中学校	
	料金等	無料	
	入場者	中学 2 年生 80 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：荒牧小百合 (ソプラノ)、土崎譲 (テノール)、大野真由子 (ピアノ)	
1 ⑨	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 10 月 9 日 (木)	
	会場	目黒区立八雲小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 5、6 年生 91 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：熱帯 J A Z Z 楽団メンバー。 カルロス菅野 (パーカッション)、森村献 (ピアノ)、伊波淑 (パーカッション)	

1 ⑩	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 10 月 9 日 (木)	
	会場	目黒区立鷹番小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 6 年生 79 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：熱帯 J A Z Z 楽団メンバー。 カルロス菅野（パーカッション）、森村猷（ピアノ）、伊波淑（パーカッション）	
1 ⑪	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 11 月 6 日 (木)	
	会場	目黒区立宮前小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 6 年生 75 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：S A M (T R F)。アウトリーチ活動初となるダンスを実施。	
1 ⑫	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 12 月 9 日 (火)	
	会場	目黒区立東根小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 5 年生 92 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：小菅優（ピアノ）、居福健太郎（ピアノ）。	

1 ⑬	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 12 月 11 日 (木)	
	会場	目黒区立駒場小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 6 年生 64 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：熱帯 J A Z Z 楽団メンバー。 カルロス菅野 (パーカッション)、森村献 (ピアノ)、伊波淑 (パーカッション)	
1 ⑭	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 12 月 11 日 (木)	
	会場	目黒区立下目黒小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 6 年生 31 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：熱帯 J A Z Z 楽団メンバー。 カルロス菅野 (パーカッション)、森村献 (ピアノ)、伊波淑 (パーカッション)	
1 ⑮	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 12 月 18 日 (木)	
	会場	目黒区立月光原小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 5、6 年生 59 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：郷古廉 (ヴァイオリン)、加藤洋之 (ピアノ)	

1 ①⑥	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 12 月 19 日 (金)	
	会場	目黒区立原町小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 6 年生 46 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：熱帯 J A Z Z 楽団メンバー。 カルロス菅野 (パーカッション)、森村献 (ピアノ)、伊波淑 (パーカッション)	
1 ①⑦	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 12 月 22 日 (月)	
	会場	目黒区立上目黒小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 5、6 年生 55 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：小林武文、相川瞳、上原なな江 (パーカッション)	
1 ①⑧	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 27 年 1 月 19 日 (月)	
	会場	目黒区立第九中学校	
	料金等	無料	
	入場者	中学 1 年生 67 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：青山貴 (バリトン)、鷺木絵里 (ソプラノ)、松本康子 (ピアノ)	

1 ⑱	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 27 年 1 月 23 日 (金)	
	会場	目黒区立第十中学校	
	料金等	無料	
	入場者	中学 2 年生 120 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：白石光隆（ピアノ）、田中靖人（サククス）	
1 ⑳	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 27 年 1 月 27 日 (火)	
	会場	目黒区立不動小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 5 年生 61 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。出演：原田照久（トランペット）、閨間健太（トランペット）、溝根伸吾（ホルン）、山内正博（トロンボーン）、山崎勇太（チューバ）	
1 ㉑	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 27 年 2 月 12 日 (木)	
	会場	目黒区立油面小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 4 年生 60 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：辻本玲（チェロ）、林絵里（ピアノ）	

1 ②②	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 27 年 2 月 13 日 (金)	
	会場	目黒区立緑ヶ丘小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 5 年生 37 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：小林武文、相川瞳、上原なな江 (パーカッション)	
1 ②③	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 27 年 2 月 19 日 (木)	
	会場	目黒区立碑小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 6 年生 100 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。出演：田中敏雄 (トランペット)、長谷川智之 (トランペット)、久永重明 (ホルン)、古賀光 (トロンボーン)、次田新平 (チューバ)	
1 ②④	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 27 年 2 月 24 日 (火)	
	会場	目黒区立烏森小学校	
	料金等	無料	
	入場者	小学 3 年生 47 人	
	概要	区内小中学校等へのアウトリーチ活動。 出演：小林武文、相川瞳、上原なな江 (パーカッション)	

1 ②⑤	公演名	めぐろパーシモンホール アウトリーチプログラム	
	公演日	平成 26 年 10 月 15 日 (水)	
	会場	東京医療センター	
	料金等	無料	
	入場者	200 人	
	概要	昨年度に引き続き、2 回目となる病院でのアウトリーチ活動。 出演：原田圭 (バリトン)、小松紀子 (ピアノ)。	
2 ①	公演名	パーシモン・パレット・プログラム 2014 「演劇」コース 《初心者ワークショップ》	
	公演日	7 月 6 日 (日)	
	会場	小ホール	
	料金等	参加費は 3,000 円	
	入場者	参加者 26 人【定員 30 名】	
	概要	「演劇」コースの初心者ワークショップ。 対象者：中学生、高校生 講師：初心者コースは、平田オリザ (劇作家、演出家) 【協賛：(公財) 北野生涯教育振興会、大塚製薬株式会社】	
2 ②	公演名	パーシモン・パレット・プログラム 2014 「演劇」コース 《経験者ワークショップ》&発表会	
	公演日	7 月 22 日 (火) ～7 月 26 日 (土) *最終日が発表会。	
	会場	小ホール	
	料金等	参加費：3,000 円 発表会：入場無料	
	入場者	後半 13 人【定員 20 名】 発表会入場者 50 人	
	概要	「演劇」コースの経験者ワークショップ。 対象者：中学生、高校生 講師：経験者コースは、舘そらみ (演出家) 【協賛：(公財) 北野生涯教育振興会、大塚製薬株式会社】	

【別掲】平成26年度 めぐるパーシモンホール アウトリーチプログラムの内訳

(小学校:20、中学校:4、学校以外1)

No	月/日	施設名	参加者	出演者
1	7月1日(火)	田道小学校	5年生 36人	荒牧小百合(ソプラノ)、大山大輔(バリトン) 山口佳代(ピアノ)
2	7月4日(金)	五本木小学校	5年生 56人	平中麻貴(ソプラノ)、志田啓介(テノール) 福崎由香(ピアノ)
3	7月8日(火)	菅刈小学校	4、5年生 66人	古川展生(チェロ)、塩入俊哉(ピアノ)
4	7月10日(木)	向原小学校	3、4年生 78人	向山佳絵子(チェロ)、佐久間由美子(フルート)
5	9月18日(木)	中根小学校	5年生 84人	湯浅桃子(ソプラノ)、大川信之(テノール) 大野真由子(ピアノ)
6	9月19日(金)	中目黒小学校	6年生 90人	白井圭(ヴァイオリン)、熊谷俊之(ギター)
7	9月24日(水)	第八中学校	2年生 100人	守谷由香(ソプラノ)、原田圭(バリトン)、小松紀子(ピアノ)
8	10月3日(金)	第七中学校	2年生 80人	荒牧小百合(ソプラノ)、土崎譲(テノール) 大野真由子(ピアノ)
9	10月9日(木)	八雲小学校	5、6年生 91人	熱帯JAZZ楽団メンバー/カルロス菅野(パーカッション) 森村献(ピアノ)、伊波淑(パーカッション)
10	10月9日(木)	鷹番小学校	6年生 79人	熱帯JAZZ楽団メンバー/カルロス菅野(パーカッション) 森村献(ピアノ)、伊波淑(パーカッション)
11	10月15日(水)	東京医療センター	200人	原田圭(バリトン)、小松紀子(ピアノ)
12	11月6日(木)	宮前小学校	6年生 75人	SAM(TRF)
13	12月9日(火)	東根小学校	5年生 92人	小菅優(ピアノ)、居福健太郎(ピアノ)
14	12月11日(木)	駒場小学校	6年生 64人	熱帯JAZZ楽団メンバー/カルロス菅野(パーカッション) 森村献(ピアノ)、伊波淑(パーカッション)
15	12月11日(木)	下目黒小学校	6年生 31人	熱帯JAZZ楽団メンバー/カルロス菅野(パーカッション) 森村献(ピアノ)、伊波淑(パーカッション)
16	12月18日(木)	月光原小学校	5、6年生 59人	郷古廉(ヴァイオリン)、加藤洋之(ピアノ)
17	12月19日(金)	原町小学校	6年生 46人	熱帯JAZZ楽団メンバー/カルロス菅野(パーカッション) 森村献(ピアノ)、伊波淑(パーカッション)
18	12月22日(月)	上目黒小学校	5、6年生 55人	小林武文、相川瞳、上原なな江(パーカッション)
19	1月19日(月)	第九中学校	1年生 67人	青山貴(バリトン)、鶴木絵里(ソプラノ) 松本康子(ピアノ)
20	1月23日(金)	第十中学校	2年生 120人	白石光隆(ピアノ)、田中靖人(サクソ)
21	1月27日(火)	不動小学校	5年生 61人	原田照久(トランペット)、閏間健太(トランペット) 溝根伸吾(ホルン)、山内正博(トロンボーン) 山崎勇太(チューバ)
22	2月12日(木)	油面小学校	4年生 60人	辻本玲(チェロ)、林絵里(ピアノ)
23	2月13日(金)	緑ヶ丘小学校	5年生 37人	小林武文、相川瞳、上原なな江(パーカッション)
24	2月19日(木)	碑小学校	6年生 100人	田中敏雄(トランペット)、長谷川智之(トランペット) 久永重明(ホルン)、古賀光(トロンボーン) 次田心平(チューバ)
25	2月24日(火)	烏森小学校	3年生 47人	小林武文、相川瞳、上原なな江(パーカッション)

4 芸術文化情報の収集と発信

地域の芸術文化活動を活発化させるため、情報紙の発行やホームページ及び情報コーナーを活用しながら他施設の公演情報の紹介、関連書籍の閲覧など芸術文化関連情報の提供に努めた。

(1) 情報紙「アートレター」の発行

	発行日	発行部数	新聞折込(部数)
VOL.48 夏号	平成 26 年 7 月 5 日	70,000 部	あり(63,000 部)
VOL.49 秋号	平成 26 年 10 月 4 日	70,000 部	あり(63,000 部)
VOL.50 冬号	平成 27 年 1 月 4 日	70,000 部	あり(63,000 部)
VOL.51 春号	平成 27 年 3 月 28 日	70,000 部	あり(63,000 部)

(2) ホームページアクセス数

	平成 26 年度	平成 25 年度
年間アクセス数 (訪問数、セッション数)	309, 919	305, 003
新規訪問の割合	58. 9%	59. 19%

(3) 広報事業 【財団主催、一部事業のみ紹介】

事業名	有料広告	無料掲載 (新聞・放送等)
バレンタイン コンサート	<ul style="list-style-type: none"> ●読売新聞 ●産経新聞 ●他ホールにおけるチラシ配布委託 ●クラシック音楽情報誌「ぶらあぼ」 ●メールマガジンの活用 ●都立大学駅前ポスター掲示委託 ●ローソンチケット電子広告 ●ぴあ電子広告 	<ul style="list-style-type: none"> ●チラシを配布 (近隣図書館、楽器店、CD ショップ 音楽教室、音楽大学等)
未来の音 シリーズ	<ul style="list-style-type: none"> ●クラシック音楽情報誌「ぶらあぼ」 ●他ホールにおけるチラシ配布委託 ●都立大学駅前ポスター掲示委託 	<ul style="list-style-type: none"> ●チラシを配布 (近隣図書館、楽器店、CD ショッ プ、音楽教室、音楽大学等)

(1) ホームページを一部リニューアルし、連続公演の場合の表示の方法等、分かり易いように改善を図った。

(2) 区民キャンパスプラザ 1 階の掲示板に、アウトリーチ事業の報告を掲示し、利用者に周知を図った。

(3) チケットシステムの活用ページを利用して、会員登録者に事業の情報をメールマガジンとして配信した。

5 その他

(1) ホールの協賛等の運営

ホールの賛助会については、景気低迷の影響を受け、法人会員の辞退が相次いだため、新たな協賛企業の開拓に努めた。

また、個人会員の賛助会費を 10,000 円から 3,000 円に減額し、新たな顧客開拓に努めた。

その結果、前年度の 36 社、個人会員 5 人、計 97 万円の収入に対し、当該年度は 39 社、個人会員 53 人、計 112.1 万円の収入となり、前年度より 15.1 万円増収になった。

協賛については、新たに 2 件開拓し、美術館との連携事業では(株)アペックスから来場者用にお茶を頂き、バレンタインコンサートでは目黒区内にあるマッターホーンから来場者用に(20 名限定)チョコレートの詰め合わせを頂いた。そして前年度に引き続き、夏休みの子どもむけのバレエワークショップでは、目黒区内にあるハーゲンダッツ ジャパン(株)からアイスクリームを、そして夏休みのダンスワークショップでは大塚製菓(株)から清涼飲料水を、さらに避難訓練コンサートでは、避難用の飴を目黒区内にあるサクマ製菓(株)から頂き、新春落語では(株)亀屋万年堂から来場者全員にお菓子を安価に提供して頂くなど、各企業と協力関係を構築することができた。

(2) 地域と連携した顧客サービス

地域の活性化やチケット販売促進を視野に入れながら、ホールと商店街が連携した顧客サービスを平成 21 年度より当初 15 店舗の協力で開始した。この制度は「パーシモンおでかけマップ」に記載されているお店に財団主催または共催事業のチケットを持参すれば、このマップに記載されている各店舗がサービスの特典を与えるものである。昨年度からお店が閉店する等の理由により 1 店舗減り、現在 23 店舗の協力を受けている。また、これらの店舗では、ホールのチラシやポスターの掲示にも協力して頂いている。

第2 受託事業

1 芸術文化事業(定款第4条第1項第2号)

(1)受託事業(2事業=19公演)*目黒区の委託を受け、各事業を実施した。

No.	内容		
1 ① ⑭	公演名	第49回 目黒区文化祭	
	公演日	平成26年4月5日(土) ～11月24日(月祝)	
	会場	めぐろパーシモンホール 目黒区美術館区民ギャラリー 区民センターホール	
	料金等	入場無料	
	概要	目黒区内の芸術文化活動の向上と地域社会の活性化を図るとともに、活動団体の連携・協力を深めるため、目黒区文化祭を実施し、各芸術文化団体の活動を支援した。なお、エスペラント祭は、主催者の都合により、中止になった。	

【内訳】

No.	月日	施設名	公演名	来場者
①	4月5日(土)～4月6日(日)	美術館区民ギャラリー	華茶道展	420人
②	4月20日(日)	大ホール	自主グループ(発表)	311人
③	4月23日(水)～27日(日)	美術館区民ギャラリー	自主グループ(展示)	322人
④	5月10日(土)	大ホール	邦楽演奏会	350人
⑤	5月18日(日)	大ホール	民踊まつり	180人
⑥	6月1日(日)	大ホール	吟剣詩舞道大会	400人
⑦	10月11日(土)	大ホール	合唱祭	700人
⑧	10月19日(日)	区民センターホール	民謡大会	250人
⑨	10月19日(日)	大ホール	洋舞祭	920人
⑩	10月25日(土)	大ホール	音楽祭	800人
⑪	11月2日(日)	大ホール	日本舞踊大会	450人
⑫	11月3日(月祝)	小ホール	謡曲大会	114人
⑬	11月8日(土)	小ホール	演劇祭	172人
⑭	11月19日(水)～24日(月祝)	美術館区民ギャラリー	ユネスコ美術展	322人

No.	内容		
2 ①	公演名	めぐろアートウイーク 旧前田邸洋館サロンコンサート	
	公演日	平成 26 年 10 月 19 日 (日)	
	会場	旧前田家本邸洋館	
	料金等	全自由席 500 円 (小学生以上)	
	入場者	来場者 : 70 人【完売】	
	概要	目黒区駒場にある旧前田家本邸洋館での、魚谷絵葉によるピアノコンサート。	
2 ②	公演名	めぐろアートウイーク 音楽ワークショップ さまざまな打楽器で楽しむ多彩なリズム ～中南米の民族楽器を中心に～	
	公演日	平成 26 年 10 月 25 日 (土)	
	会場	小ホール	
	料金等	参加費 1,500 円 (小学生以上)	
	入場者	12 人参加【定員 30 名・申込者 12 名】	
	概要	ブラジル音楽評論家であり、ミュージシャンであるケペル木村氏による打楽器ワークショップ。	
2 ③ ④	公演名	めぐろアートウイーク 音楽と美術のワークショップ 五色の色鉛筆で描く楽譜絵	
	公演日	平成 26 年 11 月 1 日 (土)、9 日 (日)	
	会場	目黒区美術館ワークショップ室	
	料金等	参加費 2,000 円 (中学生以上)	
	入場者	19 人参加【定員 20 名・申込者 21 名】	
	概要	目黒区美術館との共同事業。講師 秋岡陽 (音楽史/フェリス女学院大学学長)、徳永雅之 (画家) による「五色の色鉛筆で描く楽譜絵」と題した全 2 回のワークショップ。	

2 ⑤	公演名	めぐろアートウイーク 子どもと親のコンサート 4歳から楽しめるクラシックコンサート	
	公演日	平成26年12月6日(土)	
	会場	中目黒GTプラザホール	
	料金等	大人1,000円 子ども(4歳~中学生)500円	
	入場者	145人【完売】	
概要	低年齢から音楽に親しむことができるよう子どもと親のコンサートを実施した。中目黒GTプラザホールで行い、チケットは1ヶ月程度で完売した。 出演：青山貴(バリトン)、高田絢子(ピアノ)		

(2) 指定管理事業(1事業=2公演)

No.	内容		
1 ① ②	公演名	福田和禾子メモリアル 北風小僧がやってくるコンサート	
	公演日	平成26年11月29日(土) 【2回公演】	
	会場	小ホール	
	料金等	全席指定 大人3,000円 子ども(4歳~小学生)2,000円 *区民割引500円引き	
	入場者	1回目175人、2回目182人 【各回共に完売】	
概要	目黒区ゆかりの童謡作曲家である福田和禾子氏の没後5年を契機に実施した。 出演：たいらいさお、林アキラ、しゅうさえこ、篠崎仁美(ピアノ)		

2 施設貸与・管理事業(定款第4条第1項第3号及び第4条第2項)

(1) 施設の保守管理等

職員による日々の日常点検や始業終業点検に加え、専門業者による定期的な保守点検を実施し、安心・安全で使いやすい施設・設備の提供を行った。また、管理方法の再確認を行い、マニュアルに基づき、日々の確認業務を行った。

開館してから12年が経過しており、機器類の劣化による交換等に関する中長期計画を見直し、それを基に、目黒区に適宜要望してきた。今年度は小ホールの音響設備等交換、舞台機構用シーケンサー改修工事、大小ホール大道具及び搬入エレベータ修繕工事を行った。また、その他不具合については予算の範囲内で修繕し、利用者の安心・安全の確保に努めた。

①めぐろパーシモンホール

- | | |
|----------------|--------------------|
| (ア) 舞台機構保守点検 | (オ) 客席椅子保守点検 |
| (イ) 舞台照明保守点検 | (カ) エレベーター・リフト保守点検 |
| (ウ) 開閉天井照明保守点検 | (キ) スタインウェイピアノ保守点検 |
| (エ) 音響保守点検 | (ク) ヤマハピアノ保守点検 |

②中目黒G Tプラザホール

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| (ア) 音響機構保守点検 | (イ) 照明保守点検 | (ウ) ヤマハピアノ保守点検 |
|--------------|------------|----------------|

(2) 貸館サービス

①貸館利用者へのサービス

(ア) 新規事項

- (あ) めぐろ区民キャンパス1階総合案内の廃止に伴い、それまで総合案内で実施していたチケット販売は、地下1階受付窓口にて実施した。
- (い) 施設利用者抽選会を厳格にするため、目黒区と協議しながら、抽選会場には1団体1名の入場とし、座席については指定席を遵守することを開始した。
- (う) 貸館利用者向けに公演を告知するポスターを区民キャンパス1階プラザ掲示板に掲示することを開始した。また、掲示板についても枚数を増やした。
- (え) 施設予約システムにおいて、諸室内を画像掲載し、利用者に分かり易いように対応した。
- (お) 職員の地震時の対応や意識の向上を目的に、職員全員参加でシェイクアウト訓練を実施した。

(イ) 継続事項

- (あ) チケット販売の代行サービスを行い、今年度は20件(昨年度は17件)、利用者にサービスを提供している。
- (い) 節電の影響により、夏場の暑い時期に扇風機の無料貸出を行うなど、利用者等の要望に迅速に対応した。また、節電の一環として、窓の日除けのために「ゴーヤのカーテン」を育成し、めぐろ区民キャンパス1階プラザのゴーヤの植栽場所については、昨年度と同規模に広く植栽した。
- (う) 利用者等の要望については、迅速な対応と情報を共有化するため、舞台及び受付窓口の連絡会を定例化して開催した。

②窓口サービス

(ア) 新規事項

- (あ) 芸術文化活動団体登録の受付場所は、中目黒G Tプラザホール受付でも対応ができる

ようにした。

(イ) 継続事項

- (あ) ホール内の施設の位置の問合せが多かったため、掲示物を多く設置した。
- (い) 情報コーナー内に自動販売機を設置し、来場者に大変喜ばれた。また、情報コーナーにバスの時刻表を掲示し、来場者に大変喜ばれた。
- (う) 利用毎に利用者アンケートを実施し、利用者の立場や目線による接遇を窓口サービスの基本に据え、利用者にはいつも親切・丁寧・明るい窓口対応を心掛けた。
- (え) 苦情や改善要望のあった接遇面等については、OJTを含め職員研修を実施する等、絶えず利用者の満足が得られる窓口サービスの向上に努めた。
- (お) 顧客満足度による評価

年度	26年度	25年度	24年度
総件数	215件	263件	276件
評価	4.08	4.10	4.17

※施設利用者に対して、「施設利用」の内容、スタッフの対応、施設及び設備の快適性等について、「良い」・「やや良い」・「普通」・「やや悪い」・「悪い」の5段階評価（5点満点）をしていただき、回答を集計している。

(3) その他

①学校の受け入れ

区立小・中学校の職場訪問や職場体験に協力した。内容としては、公演の準備・撤去の手伝いや受付窓口の事務作業が中心であるが、財団主催事業の日程に該当した中学校については、会場設営から本番、片付けの手伝いを体験してもらった。

No	期間	学校名
1	6月30日(月)～7月2日(水) 【3日間】	区立東山中学校(3人)
2	11月22日(土) 【1日間】	目黒区子どもワークショップ取材(4人)
3	1月14日(水)～1月16日(金) 【3日間】	区立目黒中央中学校(1人)
4	1月20日(火)～1月22日(木) 【3日間】	区立第八中学校(2人)
5	2月6日(金) 【1日間】	私立トキワ松学園(10人)

②視察の受け入れ

他自治体等の視察に積極的に協力した。

No	期間	団体名
1	5月13日(火)	東京都
2	11月4日(火)	岡山市議会

(4) 収益事業

公益事業に資する収益事業として物品販売、販売手数料及び自動販売機設置(13台)手数料での収入確保を図り、収益は前年度と比較して若干増加した。

補足資料

1 利用実績

名称	年度	開館日数	全体利用率			時間帯利用率			曜日別利用率	
			予約可能 件数(件)	利用 件数 (件)	利用率 (%)	午前 (%)	午後 (%)	夜間 (%)	平日 (%)	土・日 祝日 (%)
大ホール	26	358	865	624	72.1	79.5	78.6	59.5	59.9	90.5
	25	358	868	687	79.1	83.1	83.5	71.4	70.6	92.2
小ホール	26	358	866	775	89.5	87.9	91.0	89.4	86.5	94.3
	25	358	866	808	93.3	91.3	96.3	92.1	91.2	96.7
中目黒GTプラザ ホール	26	359	1,014	967	95.4	89.6	96.4	100	93.7	98.6
	25	359	952	911	95.7	90.3	96.6	100	94.1	98.8

2 利用ジャンル別集計

ジャンル	大ホール		小ホール		リハーサル室 など諸室		中目黒GT プラザホール		全施設合計	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
コンベンション	77	12.3	113	14.6	318	6.8	55	5.7	563	8.0
クラシック	160	25.6	312	40.3	1,360	29.0	234	24.2	2,066	29.3
ポピュラー	67	10.7	92	11.9	467	10.0	49	5.0	675	9.6
演劇	4	0.7	26	3.3	41	0.9	0	0.0	71	1.0
ミュージカル	18	2.9	1	0.1	31	0.7	0	0.0	50	0.7
舞踊	213	34.1	57	7.3	1,234	26.3	493	51.0	1,997	28.3
伝統芸能	44	7.1	18	2.3	98	2.1	22	2.3	182	2.6
映像	3	0.5	2	0.3	2	0.0	0	0.0	7	0.1
その他	38	6.1	154	19.9	1,131	24.2	114	11.8	1,437	20.4
合計	624	100	775	100	4,682	100	967	100	7,048	100
合計(25年度)	687	100	808	100	4,815	100	911	100	7,221	100

3 利用者別集計

利用者	大ホール		小ホール		リハーサル室 など諸室		中目黒GT プラザホール		合計	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
一般利用区内	42	6.7	135	17.4	855	18.3	157	16.2	1,189	16.9
一般利用区外	292	46.8	399	51.5	1,926	41.1	487	50.4	3,104	44.0
芸文登録団体	38	6.1	113	14.6	1,181	25.2	280	29.0	1,612	22.9
公的団体	32	5.1	15	1.9	47	1.0	0	0.0	94	1.3
財団	160	25.7	83	10.7	472	10.1	18	1.9	733	10.4
目黒区	60	9.6	30	3.9	201	4.3	25	2.5	316	4.5
合計	624	100	775	100	4,682	100	967	100	7,048	100
合計(25年度)	687	100	808	100	4,815	100	911	100	7,221	100

4 利用者数

月	大ホール			小ホール			リハーサル室等諸室	中目黒GTプラザホール			合計
	入場者	関係者	計	入場者	関係者	計	利用者	入場者	関係者	計	
4月	16,031	2,644	18,675	6,030	1,141	7,171	1,774	3,110	1,497	4,607	32,227
5月	11,224	1,691	12,915	5,937	1,042	6,979	2,494	3,630	952	4,582	26,970
6月	11,037	2,331	13,368	3,633	1,203	4,836	2,135	2,931	1,027	3,958	24,297
7月	11,710	1,537	13,247	6,968	844	7,812	2,319	3,286	1,151	4,437	27,815
8月	17,936	2,977	20,913	5,011	803	5,814	1,758	2,839	1,049	3,888	32,373
9月	10,036	1,466	11,502	2,887	695	3,582	2,251	3,030	1,086	4,116	21,451
10月	17,135	5,713	22,848	5,646	1,029	6,675	2,219	3,200	1,738	4,938	36,680
11月	14,551	1,814	16,365	3,947	2,201	6,148	2,516	3,577	988	4,565	29,594
12月	13,808	3,884	17,692	2,432	1,736	4,168	1,677	3,254	919	4,173	27,710
1月	13,441	2,318	15,759	3,001	1,020	4,021	1,962	2,888	817	3,705	25,447
2月	12,314	3,513	15,827	4,904	1,164	6,068	2,281	3,126	918	4,044	28,220
3月	13,400	3,931	17,331	1,480	502	1,982	2,209	3,204	805	4,009	25,531
合計	162,623	33,819	196,442	51,876	13,380	65,256	25,595	38,075	12,947	51,022	338,315
25年度	174,363	36,649	211,012	49,779	13,052	62,831	23,451	36,952	13,754	50,706	348,000

5 利用料収納実績

施設名 ※数字は年度	施設利用料	特殊器具利用料	合計	
めぐろパーシモンホール	26	119,496,760	23,526,890	143,023,650
	25	117,974,770	24,500,270	142,475,040
中目黒GTプラザホール	26	16,008,050	1,043,400	17,051,450
	25	14,371,650	1,119,200	15,490,850
合計	26	135,504,810	24,570,290	160,075,100
	25	132,346,420	25,619,470	157,965,890

※利用料収納については、会計上は当該年度利用分と次年度利用分を分けて計上するが、本表では収納日の年度の合計とした。

6 還付金実績

区分	施設利用料	特殊器具利用料	合計	25年度合計 【前年度実績】
26年度納付分に対する還付金	7,232,325	0	7,232,325	【25年度】 13,680,124
25年度納付分に対する還付金	3,570,375	0	3,570,375	【24年度】 4,168,275
合計	10,802,700	0	10,802,700	17,848,399

7 施設見学会開催実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
見学回数	2	2	2	2	2	2	2	
参加人数	16	12	6	13	7	22	9	
開催月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		25年度 合計
見学回数	2	2	2	2	2	24		24
参加人数	5	22	39	20	14	185		256

8 個別見学対応実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
見学回数	4	7	6	10	6	11	10	
開催月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		25年度 合計
見学回数	18	9	7	6	9	103		108

第1 自主事業(定款第4条1項1号)

1 展覧会事業(自主企画展)

1	展覧会名	マルク・シャガールー 版画の奇跡 無限大の色彩	
	会 期	4月12日(土)～6月8日(日)(50日間)	
	観覧料	一般 600(450)円、大高生・65 歳以上 450(350)円、中小生無料、 ()内は 20 名以上の団体料金、障がい者は半額・その付添者1名は <u>無料</u> (*下線部は各展覧会共通事項の為以下省略)	
	入館者数	12,218 人	
展示概要	<p>マルク・シャガールは、明るい色彩や浮遊する人物、花束や恋人たちなど幸福感あふれるモチーフにより世界中で高い人気を誇っている。本展ではシャガールが生涯にわたり制作しつづけた版画の新たな魅力を紹介した。</p> <p>20 世紀で最も美しい本のひとつとされるリトグラフ集『ダフニスとクロエ』と『サーカス』は、20 以上もの繊細な色の足し算によって無限の色彩世界を実現している。一方、銅版画の代表作『死せる魂』では、軽妙な線で描かれた登場人物、細やかな舞台装置、巧みな空間構成などによって、モノクロームの場面が表情豊かに彩られている。本展ではこれらを対比することで、シャガールの「版画そのもの」の魅力を再考した。出品作が挿画本であることを意識し、物語をたどりながら鑑賞できるよう物語の解説を丁寧に付し、会期中の展示替えは行わず、シリーズ全作品を展示した。</p>		
関連催事	1	大人のための美術カフェ 開催日:4月26日(土) 参加者:64人 内容:担当学芸員によるギャラリー・トークの後、1F ラウンジに移動し、晩年のシャガールや作品のモチーフについてスライドを見ながら談話した。	 <p>1. 「大人のための美術カフェ」 談話風景</p>  <p>2. 「アーティストと摺り師」 実演風景</p>  <p>4. ギャラリーツアー</p>
	2	実演と講演:アーティストと摺り師 画家たちの版画ができるまで 開催日:5月18日(日) 参加者:58人 講師:白井四子男氏(白井版画工房主宰・摺り師) 内容:画家たちの版画作品を数多く手がける摺り師の白井氏を講師に招き、リトグラフと銅版画の実演と、アーティストとの仕事について話を伺った。	
	3	シャガール展ミュージアム・コンサート 演奏:大口俊輔(アコーディオン)／江藤直子(ピアノ)ほか 開催日:5月31日(土) 参加者:112人 内容:シャガール展示作品からインスピレーションを得たピアノ、アコーディオン、タップダンスによる演奏。	
	4	ギャラリー・ツアー(学校との連携活動) 5月8日(木):向原小学校5年生 39人(ほか引率3人) 5月15日(木):中根小学校3年生 69人(ほか引率3人) 5月28日(水):菅刈小学校5年生 35人(ほか引率3人) 6月4日(水):五本木小学校4年生 39人(ほか引率4人)	
備考	町田市立国際版画美術館が同時期にピカソ版画展を開催することから、広報の相互協力と、入館料の相互割引サービスを行った。また近隣の郷さくら美術館とチラシに情報を掲載し合うなど広報協力を行った。		



会場風景 (A展示室)



1. 「大人のための美術カフェ」 談話風景



2. 「アーティストと摺り師」 実演風景



4. ギャラリーツアー

2	展覧会名 ジョージ・ネルソン展 建築家・ライター・デザイナー・教育者		
	会期 7月15日(火)～9月18日(木)(57日間)		
	観覧料 一般 1000(800)円、大高生・65歳以上 800(600)円、中小生無料		
	入館者数 17,214人		
	展示概要 <p> ジョージ・ネルソンは20世紀アメリカのデザインを定義づけたデザイナーのひとりである。本展は家具、プロダクト、建築模型、グラフィック、資料、映像など約300点で構成され、日本で初めて本格的にジョージ・ネルソンを紹介する展覧会となった。また本展はドイツのヴィトラ・デザイン・ミュージアム企画による国際巡回展の一環で、国内では当館のみの開催であった。 </p> <p> 7つの章に分けられた展示室は、ネルソンとネルソン・オフィスが手がけた多くのプロダクトを紹介するだけにとどまらず、書籍や映像、資料などからネルソンの思想とデザイン教育に関する業績を示した。 </p> <p> 彼の才能を表すもののひとつとして、1959年にモスクワで開催された「アメリカ博覧会」の企画展示デザインがあるが、本展では複数の大型模型および映像などで博覧会事業を紹介した。会期中はワークショップ、トーク・セッション、講演会などを開催し、ネルソンについての議論が繰り出された。 </p> <p> 若者の入館者が大変多く、目黒区美術館でのデザイン系展覧会が根付いてきたことをうかがわせた。 </p>		
	関連催事	1 トーク・セッション 1 ネルソンの『考え方』について考える—ネルソンの言葉から、未来のデザインのヒントを見つける 開催日: 7月26日(土) 参加者 45人 講師: 土田貴宏氏(デザインジャーナリスト)、藤城成貴氏(プロダクトデザイナー) 内容: 現在デザイン界で活躍している藤城氏とライターの土田氏が対談し、ネルソンが書籍などで記したデザインにまつわる言葉を読み込み、その背後に広がる意味を、藤城氏の作品を視ながら解いていった。	
	2 トーク・セッション 2 住まいのデザインをめぐる冒険—建築家としてのジョージ・ネルソン 開催日: 8月17日(日) 参加者:92人 講師: 難波和彦氏(建築家、東京大学名誉教授)、岩岡竜夫氏(建築家、東京理科大学教授)、和田菜穂子氏(建築史家、DA企画室室長) 内容: あまり知られていない建築家としてのネルソンをフォーカスし、建築家、建築史の研究者によって、おもに住宅におけるさまざまな機能のシステム化をベースに、ジョージ・ネルソンの建築活動を語り合った。		

ジョージ・ネルソン展会場風景 (A展示室)

会場風景2 (B展示室)

1. トークセッション1 談話風景

2. トークセッション2 談話風景

<p>関連催事</p>	<p>3 トーク・セッション 3 ジョージ・ネルソン そのまなざしの現代性 「デザイン、ソーシャル、コミュニケーション」</p> <p>開催日:9月7日(日) 参加者:88人 講師:加藤孝司氏(デザインジャーナリスト)、角田陽太氏(プロダクトデザイナー)、中原慎一郎氏(ランドスケーププロダクツ代表)、柳本浩市氏(デザインディレクター、Glyph.代表) 内容:現在デザイン界を牽引する4名による談話。講師各々の仕事のスタイルとネルソンの作業を比較するなど、ネルソンの活動を振り返りながら現在につながるネルソンの仕事スタイルについて活発な意見交換が行われた。</p>	 <p>3.トークセッション3 談話風景</p>
	<p>4 特別講演会 ネルソンのベストデザインは「ジョージ・ネルソン」</p> <p>開催日:8月31日(日) 参加者:114人 講師:山内陸平氏(京都工芸繊維大学名誉教授、リーズデザイン研究所主宰) 内容:1960年代にジョージ・ネルソン事務所で働いた経験のある講師による同時代から現在のデザイン界の状況について、検証された。バウハウスやクランブルックなど、ミッドセンチュリーのアメリカを謳歌した研究機関などの話は、参加者の興味を大いに引いた。</p>	 <p>4.特別講演 ネルソンのベストデザインはジョージ・ネルソン</p>
	<p>5 大人のための美術カフェ 「チャールズ&レイ・イームズ展」(2005年)から「ジョージ・ネルソン展」(2014年)へ、…展覧会のつくりかた</p> <p>開催日:8月30日(土) 参加者 82人 担当:降旗千賀子学芸員 内容:本展覧会担当学芸員が、二つの展覧会を開催した意義とその裏話、そして本展覧会開催にいたる準備段階からの様子を写真などを交えながら紹介した。</p>	 <p>5.大人のための美術カフェ</p>
	<p>6 ハーマンミラー ポップアップストア</p> <p>開催日:9月13日(土)、14日(日) 全二日間 内容:ハーマンミラー・ジャパン社による二日間限定のショップが開催され、展覧会を盛り上げた。ネルソンをはじめ、ハーマンミラーに関わりのある著名なデザイナーたちによる文房具から家具など、すぐれたデザインの魅力的な商品が並び、品物を買求める来場者の姿があった。</p>	 <p>6.ハーマンミラー ポップアップストア</p>

	<p>7 ギャラリーツアー(学校との連携活動)</p> <p>7月17日(木):油面小学校5年生 56人(ほか引率3人) 8月28日(木):向原小学校3年生 42人(ほか引率3人) 8月29日(金):菅刈小学校6年生 33人(ほか引率4人) 9月4日(木):菅刈小学校3年生 45人(ほか引率5人) 9月9日(火):原町小学校6年生 44人(ほか引率3人)</p>	 <p>7. ギャラリーツアー</p>
備考	<p>本展は国際巡回展ながら国内では当館のみの開催ということや時代を超えた魅力的なデザインが注目されるなど、新聞・雑誌・テレビ等で多く紹介された。</p> <p>【展評】 山田優「半世紀色あせぬデザイン」(朝日新聞 8.27) 黒沢綾子「米・巨匠デザイナーの仕事を紹介」(産経新聞 8.28) 水尾七恵「20世紀のデザインを定義づけたジョージ・ネルソンの視点」(リンネル、9月20日号) 降旗千賀子「ぎやらしいモール」(読売新聞 8.26) 新川徳彦「artscape レビュー」(artscape 8.28) 他 NHK「日曜美術館」アートシーンにて放映(8.24)</p> <p>【展覧会紹介】 情報掲載(無料)日本経済新聞、読売新聞、新美術新聞、美術手帖、ブルータス、PEN、ミセス、週刊ポスト、インターネットミュージアム、他多数</p> <p>【協賛金】 マーベラス株式会社、天童木工株式会社、有限会社共済企画センター</p>	

3	展覧会名	ふたつの時代—所蔵品でたどる「パリの日本人」 第一部 フジタのいる街角—巴里の誘惑、1910~30年代
	会期	10月25日(土)~12月7日(日)(38日間)
	観覧料	一般 500(400)円、大高生・65歳以上 400(300)円、中小生無料
	入館者数	5,978人
展示概要	<p>当館収集方針に基づく「海外で学んだ画家たちとその作品」に係る「滞欧作」から、戦前・戦後のパリに関わる作品を二部構成で紹介する「所蔵品による企画展」の第一部。戦前編となる本展では、当館に多くの作品がある藤田嗣治を中心として、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 藤田嗣治以前のパリの日本人作家たち—藤田が渡仏した1910年代、既にパリにいた画家達(安井曾太郎、梅原龍三郎ら)の滞欧作品と素描・写真・書籍など 2. 藤田嗣治と周辺の日本人作家たち—1910年代から20年代後半の藤田と周辺の作家たち(高野三三男、小柳正、岡鹿之助ら)の滞欧作品と藤田関連書籍、藤田による挿画本など 3. パリの日本人画家たち、1920~30年代—1930年代末までのパリに滞在した作家たちの滞欧作品と資料を展示した。 	
関連催事	1	ワークショップ トラベルノート 私だけの旅物語 開催日:10月26日(日) 10:00-16:00 企画・進行:目黒区美術館トイ・コレクションボランティアチーム ・対象:小学4年生から大人・参加者:18人 本展でとりあげた画家たちのヨーロッパへの旅、画家たちがパリから持ち帰った小さな印刷物(エフェメラ)の展示に合わせ、参加者自身が持ち寄った、それぞれ違う旅の思い出を伝える材料(「旅のかげら」)を使って、旅の記憶を呼び覚ましイメージを伝えるお洒落な小冊子「トラベルノート」をつくりあげた。
	2	ギャラリートーク 開催日:11月2日(日) 参加者:23人 当館のコレクションの成り立ちと、本展の出品作品・資料について、会場内で担当学芸員が解説した。
	3	大人のための美術カフェ 開催日:11月23日(日祝) 参加者:31人 本展に展示した当館コレクションの藤田作品に、藤田の生涯や他の作品との関連の中で若干の考察を加えながら、時代背景やエピソード、当館コレクションの成り立ちや特色などを担当学芸員が紹介した。
	4	ギャラリーツアー(学校との連携活動) 下目黒小学校 11月19日(水):3年生 53人(ほか引率4人) 11月20日(木):2年生 59人(ほか引率5人) 11月21日(金):1年生 55人(ほか引率5人) 11月27日(木):4年生 41人(ほか引率5人) 12月2日(火):6年生 31人(ほか引率3人)
備考	<p>当館のコレクション方針や収蔵作品・資料の特色を示すため、作品だけでなく、これまで収集に努めてきた作家・作品周辺の資料を多数展示して、作家たちのパリでの生活とその雰囲気を表した。また、会期中発行の「ミュージアムシート」で開館以来の収集活動と「所蔵作品展」による収蔵品公開の経緯を振り返った。</p>	



会場風景
作品とともに資料類も多数展示した



関連催事1.
思い出の品が貼り込まれた
「トラベルノート」



関連催事3
「大人のための美術カフェ」談話風景

2 ワークショップ事業

(1)ワークショップ夏【ジョージ・ネルソンとデザイン】

ジョージ・ネルソン展に合わせ、椅子やデザインをテーマに5回のワークショップを開催した。参加者はデザインとは何かを実際に自ら考え、素材を使って手を動かすことでより考察を深められた。

1	講座名	小さな椅子のデザイナー 1-1	 <p>自分で考え、世界で一つだけの小さな椅子を作成した。</p>
	実施日時	7月20日(日) 13:30-16:30	
	講師	清瀬ゆり亜(ミュージアム・エデュケーター)	
	対象定員	小学1年生から6年生まで16名	
	参加者数	13人(申込40人)	
	内容	ジョージ・ネルソン展を鑑賞後、各々が自分の創りたい椅子をデザインしたあと、紙やワイヤーなど様々な素材を使い、自分だけの小型の椅子を作成。小学生ならではの発想から思いがけない形やユニークな形の椅子がたくさん出来上がった。	
2	講座名	小さな椅子のデザイナー 1-2	 <p>家族でたのしく、大人と子供がそれぞれ自分たちの小さな椅子を作成した。</p>
	実施日時	8月9日(土) 14:30-16:30	
	講師	清瀬ゆり亜(ミュージアム・エデュケーター)	
	対象定員	家族2人1組 8組	
	参加者数	9組18人(申込39組)	
	内容	家族で好きな材料を選びながら小さな椅子を作った。作るうちに大人も子どもも真剣に椅子の構造などを考え、ひとつの椅子を作り上げる難しさと楽しさを体験した。最近の傾向であるが、父親と子どもの組み合わせが目立った。	
3	講座名	小さな椅子のデザイナー 1-3	 <p>参加者が工夫を凝らした家具を作り上げていった。</p>
	実施日時	8月16日(土) 13:30-16:30	
	講師	清瀬ゆり亜(ミュージアム・エデュケーター)	
	対象定員	高校生以上 16名	
	参加者数	15人(申込18名)	
	内容	ジョージ・ネルソン展の展示室をゆっくりまわったあと、質感の異なる紙やストロー、シールなどを使って、大人たちが自分が創りたい小型の家具をつかった。自ら家具をデザインすること、使用する素材の活かし方、バランス、構造などを考えながら、様々な挑戦を試み、完成させた。	

4	講座名	お菓子でつくるネルソンの家具 2-1	 <p>講師の話真剣に聞きながら、お菓子のマシュマロやポッキーを使って家具を作った。</p>
	実施日時	7月21日(月祝)13:30-16:30	
	講師	和田菜穂子氏(建築史家/DA企画室室長)	
	対象定員	小学3年生以上中学生まで 15名	
	参加者数	15人(申込18人)	
	内容	お菓子のマシュマロやチョコボールを使って、ネルソンの人気家具「マシュマロソファ」と「ボールクロック」を作った。ネルソンのマシュマロソファがどのような作りをしているのかよく観察し、本物のお菓子と竹串、ストローで小型の自分だけの家具を作り上げていった。作業はお菓子の甘い香りに包まれながら進められた。	
5	講座名	お菓子でつくるネルソンの家具 2-2	 <p>家具の構造などを考えながらほんもののお菓子で小型の家具を組み立てていった。</p>
	開催日	8月2日(土) 13:30-16:30	
	講師	和田菜穂子氏(建築史家/DA企画室室長)	
	対象定員	高校生以上 15名	
	参加者数	14人(申込14人)	
	内容	マシュマロほか身近なお菓子とストローなどを使って、参加者が構造を考えながらマシュマロソファ、ボールクロックなどをつくっていった。2-1と同じ内容で、大人向けに行った。要領よく進められたので、マシュマロ以外のウエハース、クッキーなど他のお菓子でも家具が出来あがった。	

(2)ワークショップ春 【積み木から摩天楼まで】

1	講座名	キヨキヨワークショップ 積み木大作戦—摩天楼をつくろう	 <p>子どもたちは二日間、積み木の遊び方をエネルギーに吸収し、自ら展開していった。</p>
	開催日	2月28日(土)、3月1日(日) 13:30-16:30 二日間コース	
	講師	清瀬ゆり亜(ミュージアム・エドゥケーター)	
	対象・定員	小学校1年生から中学生、20名	
	参加者数	16人(申込19人)	
	内容	スイスのネフ社がつくるデザイン的にすぐれた玩具、ネフスピール、リグノなどのトイを参加者に渡し、はじめは一人ずつ、徐々に自然とチームになって、各々が摩天楼をイメージして作り上げていった。初対面の参加者たちが、協力し合い2メートル近く積み上げる場面も見られたり、難しい組み方を習得したり、色彩を考えたり、発想力豊かな展開を見せた。参加者たちは二日間というコースを十分に満喫していた。コミュニケーションのツールとしてのトイの機能を再確認できた。	
2	講座名	積み木で遊ぶ建築—街づくり	 <p>「川」というテーマで作成したチーム。大人も子どもも真剣に話し合いながら作業をすすめていった。</p>
	開催日	3月15日(日) 13:30-17:00	
	講師	石田潤(建築家・リンク建設設計工房)	
	対象・定員	小学校3年生以上中学生10名、高校生以上10名	
	参加者数	18人(申込19人)	
	内容	講師から初めに、ネフスピールの積木がどのようなカットで作られたか教えを受け、2ピースのネフスピールで10パターンを超える組み方を考えながら作り、8ピース、16ピースと増やしながら様々に組み上げていった。後半は道路、海、川、地下、崖というスペースが設けられ、各チームが想像力豊かにその場所に様々な構造物を作り上げ、最終的には物語として成り立つ鮮やかな街を完成させていった。参加した大人が子どもたちにはかなわないと言いながら、真剣に熱中して積み木を組み立てていたのが印象的だった。建築家のプログラムならではの内容となった。	
3	講座名	積み木と建築—世界をつくる	 <p>ネフ社のリグノとネフスピールを使いながら世界的な建築を作るという作業で、真剣に積み木に向き合う参加者たち。</p>
	開催日	3月21日(土・祝) 13:30-17:00	
	講師	石田潤(建築家・リンク建設設計工房)	
	対象・定員	高校生以上20名	
	参加者数	10人(申込11人)	
	内容	参加者を大人に限定した積み木のコース。ネフの積木を使い、少ない組み合わせから多くの積木でどのようなバリエーションで組めるか考え出した後、講師が用意した国内外の特徴的な建築物の写真を手本とし、限られた時間で写真の建物に近い形を積み木で表すという作業をした。参加者は真剣に組み方を考えていた。 後半は、道路や地下などテーマのあるスペースに積み木で世界をグループに分かれて作り出していった。参加者同士が話し合いをした上で、現実社会の一面を表した街や、謎の城といったファンタジーの世界、両方を組み合わせた美しい町が多く誕生した。	

3 教育普及事業

(1) ギャラリーツアー

学校との連携事業として、小学校の学年単位での鑑賞教室を展覧会ごとに受け入れた。

No.	展覧会名等	学校名	開催日	学年	参加者
1	マルク・シャガール展	向原小学校	5月8日(木)	5年生	42人
2		中根小学校	5月15日(木)	3年生	72人
3		菅刈小学校	5月28日(水)	5年生	38人
4		五本木小学校	6月4日(水)	4年生	43人
5	ジョージ・ネルソン展	油面小学校	7月17日(木)	5年生	59人
6		向原小学校	8月28日(木)	3年生	45人
7		菅刈小学校	8月29日(金)	6年生	37人
8		菅刈小学校	9月4日(木)	3年生	50人
9		原町小学校	9月9日(火)	6年生	47人
10	フジタのいる街角展	下目黒小学校	11月19日(水)	3年生	57人
11		下目黒小学校	11月20日(木)	2年生	64人
12		下目黒小学校	11月21日(金)	1年生	60人
13		下目黒小学校	11月27日(木)	4年生	46人
14		下目黒小学校	12月2日(火)	6年生	34人

(参加者計 694 人[引率 53 人含む])

ギャラリーツアー実施風景



「マルク・シャガール展－版画の奇跡 無限の色彩」



「ジョージ・ネルソン展－建築家・ライター・デザイナー・教育者」

(2) アウトリーチ

目黒区美術館にとどまるだけでなく、館外での美術館周知と教育を兼ねた活動。当館の教材トイコレクションをもとに、独自のプログラムで児童館の子ども達とのコミュニケーションを図るなどした。

1	講座名	パップアズルズ パズルの日	
	進行	目黒区美術館 TVT(トイコレクションボランティアチーム) 協力:目黒区民センター児童館	
	開催日	5月31日(土)13:30~15:00	
	実施場所	目黒区民センター児童館 B1階 幼児遊戯室	
	対象	目黒区民センター児童館に来館する子どもと親	
	参加者	65人	
内容	<p>毎年、区民センター児童館で2回開催するうちの、春のプログラム。児童館に出張して、トイで遊ぶ内容で、目黒区美術館のトイコレクションボランティアチームが進行する。今回は、個々のトイの遊びを紹介して、積み木は積み木、パズルはパズルとして単体で遊べるように構成した。</p> <p>ネフ社のパズルは、精度が高く、きちっと収まると大変気持ちがいいので人気が高い。</p> <p>街づくり、建築、絵合わせなど、子どもだけでなく、大人も十分楽しめるように、難易度の高いパズルも紹介した。</p> <p>年々、参加者が多くなるこのプログラムは、児童館でも定着し、児童館にとっても美術館にとっても新しい利用者を育てていくために機能している。</p>	 <p>ボランティア制作のポスター</p>	
2	講座名	目黒区美術館がやってくるよ！子どものためのプログラム つみ木のまちのクリスマス	 <p>優れたデザインの積木を自由に組上げていった。</p> 
	進行	目黒区美術館 TVT(トイコレクションボランティアチーム)	
	開催日	12月20日(土)13:30~15:00	
	実施場所	目黒区民センター児童館 B1階 幼児遊戯室	
	対象	目黒区民センター児童館に来館する子どもと親	
	参加者	63人	
内容	<p>毎年恒例のトイコレクションボランティアチーム企画進行のクリスマスシーズンのプログラム。目黒区美術館が所蔵する優れたデザインの積木やパズル類が数多く広げられ、クリスマスの街が作られていった。参加者は乳幼児から小学生まで幅広く、子どもに付き添った父親が熱心に取り組む光景などもあった。</p> <p>参加者はまずトイでクリスマスの街を作るよう促され、様々な構成の街がつくられていった。街が形を成していった後は、回りに人や動物、クリスマスツリーなどを配置し、物語が出来上がっていった。最後は紙のクリスマスツリーを積み木の街に飾った。完成後、参加者が一度周囲に立ち、全体をそして近づいて、お互いの制作を鑑賞し合った。また、制作後は協力して片づけ作業も行われた。</p>		

(3) トイの日

美しく造形的な積み木での感性教育、造形遊びを養うために実施。目黒区美術館TVT（トイコレクションボランティアチーム）が、当館の教材トイコレクションでの遊びをサポートする。

1 ① ②	講座名	トイの日		 <p>子どもも大人も同じ積み木をそれぞれが考えながら組み上げていった。</p>  <p>家族連れで時間いっぱい遊ぶ参加者でにぎわった。</p>
	日時	2月14日(土)、15日(日) 各日 13:00-16:00		
	進行	目黒区美術館 TVT(トイコレクションボランティアチーム)		
	実施場所	目黒区美術館		
	参加人数	延べ 233 人		
	内容	<p>年々人気が高まる「トイの日」は、二日間に渡り多くの参加者でにぎわった。乳幼児から大人までが一緒に多くの積み木と遊べるのがトイコレクションによる「トイの日」の特色で、今年も、幅広い参加者に来館してもらい、集中して積み木で遊ぶ場面が多く見られ、会場は熱気であふれた。</p> <p>ボランティアスタッフは、参加者が気持ちよく楽しく遊べるように、気を配り、自然な形で助言等を行っている。スタッフの指導を受け、多くの積み木を使ってアーチを作る参加者、難しいパズル積み木に何度も挑戦するものなど、各自が積み木の奥深さを実体験できていたようだ。</p> <p>継続的に定期的な開催希望の声も上がった。今年も、ネフの玩具の日本代理店アトリエニキティからのスタッフが 2 名派遣され、一緒に遊び方を指導していただいた。</p>		

(4) 目黒区総合庁舎建築ガイドツアー

建築家村野藤吾が昭和 41（1966）年に設計した旧千代田生命本社である目黒区総合庁舎のデザイン的な見どころを解説して歩く毎年人気のプログラム。

1 ① ④	講座名	目黒区総合庁舎建築ガイドツアー		 <p>《コンバージョンコース 見学風景》 南口ファサードの装飾について話を聞く</p>
	進行	目黒区美術館 建築ボランティア		
	内容	【通常コース】【コンバージョンコース】【和室集中コース】を実施。今年度は、申込みが大変多く一般から専門家まで 292 人が参加した。		
	開催日	① 4月18日(金)	61人	
		② 5月11日(日)	70人	
		③ 5月24日(土)	84人	
④ 5月30日(金)		77人		
参加人数	延べ 292 人			

(5) デザインキャンプ

2012年から始めたハーマンミラージャパン株式会社と目黒区美術館の共同企画。これまで3回開催し、若いデザイナーや学生たちに人気のコースとして定着してきた。今年度の内容は昨年度好評だったシリーズの第2弾として開催した。

1	講座名	視ることの再発見、 ネルソンの《HOW TO SEE》に学んで作る ビジュアル・ブック パート2	 <p>ネルソンについての講義のあと、講師の指導でビジュアルブックの作り方を学んだ。</p>  <p>それぞれが取材したテーマをもとに参加者が、自分だけのビジュアルブックを完成させた。</p>
	開催日	8月23日(土)、9月6日(土) 13:00-17:00 全二日間	
	講師	藤崎圭一郎(東京芸術大学准教授)、色部義昭(グラフィックデザイナー、アートディレクター)	
	対象定員	高校生以上 20名	
	参加者数	15人(申込29人)	
内容	<p>ハーマンミラージャパン株式会社協賛によるデザインワークショップの第4回目。昨年に続き、ジョージ・ネルソン展開催にちなんだコースとなった。講師に目黒区在住のデザインジャーナリスト藤崎圭一郎氏と、デザイナー色部義昭氏を招き、ネルソンの名著『How to See』を教科書にしなが、参加者が各々ビジュアルブックを作った。第一日目は講師によるレクチャーと各自のビジュアルブックのテーマ決定、第二日目はそれぞれが撮影してきた画像をビジュアルブックにするために、レイアウトをし、冊子として仕上げた。それぞれ完成度の高い個性的な冊子が完成した。</p>		

4 その他美術に関する事業

(1) 博物館実習の受け入れ

学芸員資格取得単位修得のため、当館において実習を希望したい旨の依頼が多くあることから、平成8年度を初年度としてこれを受け入れている。実習期間、実習内容等については、担当学芸員との面接により決定する。26年度は15人の学生を受け入れた。

【26年度受入実施校】

多摩美術大学3人、学習院大学・学習院女子大学大学院・金沢美術工芸大学・京都造形美術大学・聖心女子大学・成城大学・東京女子大学・東北芸術工科大学・武蔵大学・武蔵野美術大学・立教大学・和光大学各1人

(2) 広報事業等

① 広報事業

各展覧会やワークショップ等の広報については、当館ホームページ、めぐろ区報、目黒区ホームページを活用し、併せて各展覧会ごとにプレスリリース(約300件)、ポスター・チラシの発送(約800件)、近隣商店会(7商店会)へのチラシ配付協力依頼などを行っている。なお、有料広告として、マルク・シャガール展、ジョージ・ネルソン展、フジタのいる街角展(ふたつの時代展—第一

部)において、駅貼り広告を実施した。(中目黒駅、都立大学駅、自由が丘駅、代官山駅、二子玉川駅、田園調布駅)

都営バスの広告代理店と年間契約し、都営バス天吊り広告を開始した。美術館本館入口に設置している展覧会の年間ラインナップ看板のデータを加工したものを使用して、PRを行った。

24年度より、「高速メール配信 すぐメール」を採用し、メルマガ会員の募集をはじめた。展覧会チラシにQRコードを印刷し、専用のチラシを作成して会員を募集した結果、登録は211件に達した。(平成27年3月31日現在)。メルマガ会員登録者には企画展情報や各種催事・講演会・区民ギャラリーの空き情報を配信した。

22年度よりiPhoneの限定アプリである「ミュージーぽん」事業に協力を開始し、26年度は603名の利用があった。(現在はiPhone以外のスマートフォンからもダウンロード可。)

区所管の文化・交流課の協力を受けて、4月22日(火)から5月7日(水)迄目黒区総合庁舎西口ロビーにおいて目黒区美術館の活動内容をパネルで紹介した。

②共通入館券「ぐるっとパス」事業

26年度も25年度同様、都内の美術館・博物館等の普及活動、新たな需要の開拓、新たな観光資源を目的とした「東京の美術館・博物館共通入館券実行委員会・ぐるっとパス」に参加した。実行委員会は、参加館の負担金、事業収入等により共通入館券の発行、ポスター・パンフレットの作成、その他広報を行う。共通入館券の販売及び入館料の収入、並びに負担金額は年度末に精算される。26年度は25年度に比べ、3倍以上の売上があり、入館者も2倍以上増えた。

【実施実績】

年度	参加館	共通入館券売上冊数	共通入館券による入館者数
26年度	78館	263冊 (33,130冊)	3,954人 (198,002人)
25年度	77館	84冊 (27,608冊)	1,928人 (164,882人)

*上段は目黒区美術館、()内は全体数〔参加館、「ぐるっとパス」事務局取扱、委託販売の合計〕

第2 受託事業(定款第4条第1項第2号及び第3号)

1 指定管理事業展覧会

1	展覧会名	めぐろの子どもたち展 平成26年度目黒区立幼稚園・こども園、小・中学校連合展覧会	 <p>中学校美術を鑑賞する小学生たち</p>
	会期	平成27(2015)年1月17日～2月1日(14日間)	
	観覧料	無料	
	入館者数	9,690人	
	展示概要	目黒区内の公立小中学校、幼稚園・こども園の児童・生徒たちが授業中に制作した図画工作・美術・書などの作品を展示した。子供たちの素直な目を通して発見された驚きや発見など、心の動きが豊かに表現された力作が並んだ。今年は米国ジョージア州チェロキー郡および北京市東城区らの生徒作品も合わせて並び、賑やかになった。期間中、各学校からの団体見学や家族連れが多く、展示室で楽しそうに語り合う姿が多くみられた。	
備考	米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展および中国北京市東城区児童・生徒書画展を同時開催した。		

2	展覧会名	ふたつの時代—所蔵品でたどる「パリの日本人」 第二部 戦後世代の横顔—パリの革新、1950~60年代	  <p>会場風景 (A展示室)</p>   <p>会場風景 (B展示室) 中村直人作品の展示</p>
	会期	2月14日～3月22日(32日間)	
	観覧料	一般500(400)円、大高生・65歳以上400(300)円、小中生無料	
	入館者数	3,097人	
	展示概要	戦前・戦後のパリに関わる作品を二部構成で紹介する「所蔵品による企画展」の第二部。戦前のパリを知る世代の画家・荻須高德と藤田嗣治の作品をプロローグで取りあげ、第1章では戦後世代の画家・田淵安一、今井俊満など抽象表現の作品を中心に紹介、続く第二章で、戦後の渡仏画家で目黒にゆかりの深い井手宣通、成井弘とともに小杉放菴記念日光美術館より拝借した戦後のパリで人気を博した中村直人を展示した。第三章では、1950年代から60年代にかけて隆盛した日本の銅版画を振り返った。また、同会期で、特集展示「秋岡芳夫全集3:版画」を同時開催した。	
関連催事	<p>1 大人のための美術カフェ 1 開催日:2月21日 15:30-17:00 参加者12名 田中晴久館長が「“展覧会”について—江戸から現代まで—」と題し、江戸時代の書画会から現代における美術館の巡回展まで、美術館の裏話などを織り交ぜながらトーク。参加者数は少ないながらも、次回トークを要望されるなど大変好評だった。</p> <p>2 大人のための美術カフェ 2 開催日:3月7日 15:30-17:00 参加者:9名 担当学芸員による展覧会場でのギャラリートツアーの後、別室にてかつて当館で開催した「今井俊満展」で行なわれた今井俊満のパフォーマンスの映像などを鑑賞した。</p>		
備考	フジタのいる街角展(ふたつの時代-第一部)のチケット半券を持参すると本展は団体料金の適用とした。		

2 作品の保管・活用

(1) 寄贈・寄託作品

①新たな寄贈作品（37点）

小川千甕 23点
武内鶴之助 1点
川村清雄 3点
郭徳俊 10点

(2) 作品貸出

①木下晋「無Ⅰ」

木下晋「無Ⅲ」
木下晋「旅立ち」

展覧会名： 新紀元—革新の視座—

貸出先： 石川県立美術館

会期： 平成26（2014）年4月20日～5月18日

貸出期間： 平成26（2014）年4月10日～5月27日

②飯田善國「戦争B」

池田永治「悪化せる労働者」

岡本唐貴「都会」

小野佐世男「銀座のはづれ」

下川凹天「銀座はうつる」

須山計一「あえぐ植民地」

展覧会名： われわれはリアルである 1920s-1950s—プロレタリア美術運動からルポルター
ジュ絵画運動まで：記憶された民衆と労働

貸出先： 武蔵野市立吉祥寺美術館

会期： 平成26（2014）年5月17日～6月29日

貸出期間： 平成26（2014）年5月4日～7月2日

③山本 鼎「フランス風景」

展覧会名： 山本鼎のすべて展

貸出先： 上田市立美術館

会期： 平成26（2014）年10月2日～11月9日

貸出期間： 平成26（2014）年9月11日～11月12日

④藤田嗣治「馬図」

展覧会名： 藤田嗣治 どうぶつものがたり

貸出先： 秋田県立美術館

会期： 平成26（2014）年9月20日～11月4日

貸出期間： 平成26（2014）年9月16日～4月11日

⑤海老原喜之助「蹄」

展覧会名： 生誕 110 年 海老原喜之助展

貸出先： 鹿児島市立美術館、下関市美術館、横須賀美術館

会期： [鹿児島] 平成 26 (2014) 年 10 月 2 日～11 月 9 日、[下関] 平成 26 (2014) 年 11 月 15 日～12 月 25 日、[横須賀] 平成 27 (2015) 年 2 月 7 日～4 月 5 日

貸出期間： 平成 26 (2014) 年 9 月 16 日～平成 27 (2015) 年 4 月 11 日

⑥小川千甕「フランクフルト風景」

小川千甕「フランクフルト風景」

小川千甕「セーブル風景」

小川千甕 スケッチブック 計 11 冊

展覧会名： 小川千甕 縦横無尽に生きる展

貸出先： 福島県立美術館、泉屋博古館、京都市文化博物館

会期： [福島] 平成 26 (2014) 年 10 月 11 日～11 月 24 日、[泉屋] 平成 27 (2015) 年 3 月 14 日～5 月 10 日、[京都] 平成 27 (2015) 年 12 月 8 日～平成 27 (2016) 年 1 月 31 日

貸出期間： [福島] 平成 26 (2014) 年 10 月 3 日～12 月 3 日、[泉屋] 平成 27 (2015) 年 2 月 20 日～5 月中、[京都] 平成 27 (2015) 年 12 月～平成 28 (2016) 年 2 月予定

⑦小林孝亘「Dish (with chopsticks)」

展覧会名： 小林孝亘展—私たちを夢みる夢

貸出先： 横須賀美術館

会期： 平成 26 (2014) 年 11 月 15 日～12 月 23 日

貸出期間： 平成 26 (2014) 年 10 月 27 日～平成 27 (2015) 年 1 月 12 日

⑧東山魁夷「樹根」

展覧会名： 没後 15 年記念 東山魁夷と日本の四季

貸出先： 山種美術館

会期： 平成 26 (2014) 年 11 月 22 日～平成 27 (2015) 年 2 月 1 日

貸出期間： 平成 26 (2014) 年 11 月 14 日～平成 27 (2015) 年 2 月 6 日

(3) 資料貸出

①松澤宥パフォーマンス映像[1995年4月10日午後2時22分～「戦後文化の軌跡 1945-1995」展・目黒区美術館] ビデオ、20分34秒(撮影：荒木隆久)

展覧会名：ヨコハマトリエンナーレ 2014「華氏 451 の芸術：世界の中心には忘却の海がある」

貸出先： 横浜トリエンナーレ組織委員会

会期： 平成 26 (2014) 年 8 月 1 日～11 月 3 日

貸出期間： 平成 26 (2014) 年 7 月 15 日～11 月 9 日

3 アートウィーク

目黒区、めぐろパーシモンホール、目黒区美術館の共催事業として開催。芸術文化をきっかけとした“人とのつながり”“豊かなコミュニケーション”を創造することを目的に継続している活動。

1	講座名	子どもと親のワークショップ B ふわふわ パリパリ！ さわって、あつめて、つくってみよう！	 <p>小さな紙を参加者全員で協力しながら四角くつなぎあわせ、大小の波を作った。</p>  <p>紙や綿などシンプルな素材の使い方を聞きながら、各自が作品をつくりあげていった。</p>
	講師	清瀬ゆり亜（ミュージアム・エドゥケーター）	
	開催日	11月16日（日）13:30～16:30	
	実施場所	目黒区美術館	
	対象定員	4歳以上2人1組の親子10組	
	参加者	17人8組（申込25組）	
内容	親も子どもも様々な紙や綿、プラスチックなどの素材にさわり、異なる感触や楽しみ方を講師から提示された。薄さや厚さを知り、くしゃくしゃにしたりねじるなど実際にさわって、音を確認した後、全員で紙を貼り合わせたり、多くの綿と触れ合った。その後、一人ひとりが作品を作り上げていった。		
2	講座名	音楽と美術のワークショップ C 五色の色鉛筆で描く楽譜絵	 <p>音楽における楽譜史に関する興味深い講演があった。</p>  <p>講師が色鉛筆の使い方を丁寧に指導した。</p>
	講師	秋岡陽（音楽史家/フェリス女学院大学学長）、徳永雅之（画家）	
	開催日	11月1日（土）、9日（日）11:00～17:00	
	実施場所	目黒区美術館	
	対象定員	中学生以上 20名	
	参加者	19人（申込21人）	
内容	今年で3回目となる20世紀音楽にビジュアル表現でアプローチする美術と音楽のワークショップを開催した。初めに講師の秋岡氏から西洋音楽における楽譜史のお話をうかがった。その後、画家・徳永氏の指導の下、様々な音楽を聴き、音楽から各自が感じるイメージを5本の色鉛筆を使い、色を塗り重ね、思い思いの楽譜絵を描いていった。多様な音楽を聴いてから描く、という実験的な作業となり、最初は戸惑う参加者もいたが、時間とともに集中し、完成度の高い楽譜絵ができあがった。めぐろパーシモンホールと美術館の共同企画で行った。		

3	講座名	身近に親しむ目黒の建築 4 Eコース 目黒建築めぐり塾 旧前田家本邸洋館＋日本民藝館コース
	ナビゲーター	永井達也（建築家）、岸 敏彦（建築家）
	開催日	10月30日（木）10:30～15:30
	実施場所	旧前田家本邸洋館、日本民藝館（本館・西館）
	対象定員	高校生以上30名
	参加者	26人（申込53人）
	内容	前田邸の洋館と日本民藝館の本館および西館の見どころをガイドツアーの形式で見学した。建築の歴史から全体の作り、細部、周囲との関係などが語られた詳細なツアー内容であった。日本民藝館では学芸員の方の解説を聞いたのち、企画展を鑑賞し、西館を訪ねることもできた。



ナビゲーターの詳細な解説を聞きながら、前田邸（上）及び日本民藝館（下）を巡った。



4	講座名	身近に親しむ目黒の建築 4 G 建築セミナー“建築の見かた、楽しみかた”
	講師	長谷川堯氏（建築評論家、武蔵野美術大学名誉教授、東京造形大学客員教授）
	開催日	①11月30日（日）、②12月14日（日） 13:00～16:30
	実施場所	目黒区美術館
	対象定員	70名
	参加者	①61人（申込68人） ②56人（申込58人）
	内容	建築評論家の長谷川氏による建築のレクチャー。日本および世界の近代建築について多くのスライドを交えながら解説が進められた。建築家、建築家の仕事、そして都市空間についてなど熱心な講義が展開された。現目黒区総合庁舎（元千代田生命本社）の建築の魅力についても、深く掘り下げたものとなった。



多くのスライドをまじえながら、世界中の様々な建築の楽しみ方を学んだ。

*アートウィークのうち、目黒区美術館が担当した活動のみ記載した。

4 区民ギャラリーの貸出

区民ギャラリーの貸出に関する業務を行った。

ローリングタワーの使用方法についてよりわかり易く説明したマニュアルを再作成した。

ローリングタワーの手摺高さを確保したり、ギャラリー階段下に利用者受付用の荷物置き棚を設置した。

【利用実績】

年度	利用実延面数	利用料収納実績	利用率	入館者数
26年度	568面	5,622,750円	96.3%	延べ31,780人
25年度	557面	5,549,250円	98.1%	延べ28,479人

*利用料収納は、会計上は当該年度と次年度利用分を分けて計上するが、本表では収納日の年度の合計とした。

*25年度の利用料実績にはスポットライト工事期間補填分(294,000円)を含む。

第3 その他事業 (定款第4条第1項第4号、及び第4条第2項)

1 芸術文化活動団体等や学校教育への協力・支援

(1) 区展(区民作品展)への協力

絵画、写真、書、手工芸など区民の美術作品を公募展示する区展実行委員会にオブザーバー参加し、事前打合せから会場等の設営・撤去、展覧会の運営、広報等に協力した。

- ・会期：9月30日(水)～10月12日(日)(12日間)
- ・入場者数：4,106名
- ・出品点数：548点

(2) 区内美術4団体への協力

共催事業として区民ギャラリーを活用して各団体の展覧会を開催した。美術館として区報掲載や住区センター・地区サービス事務所へのチラシ配付等広報に協力した。

- ①目黒区写真美術協会展(会期：4月15日(火)～20日(日)、入場者数：216人)
- ②目黒区書作家協会展(会期：5月21日(水)～25日(日)、入場者数：396人)
- ③目黒区美術家協会展(会期：6月25日(水)～29日(日)、入場者数：300人)
- ④目黒区美芸作家協会展(会期：平成27年3月24日(火)～29日(日)、入場者数：874人)

(3) 区立学校等への協力

区立中学校等の職場訪問、職場体験に協力した。

①職場体験：

- ・6月25日(水)～26日(木)目黒区立第一中学校2年生2人
- ・11月26日(水)～28日(金)目黒区立第十中学校2年生2人
- ・平成27年1月14日(水)～16日(金)目黒区立目黒中央中学校2年生1人

②職場訪問：平成27年2月6日(金)トキワ松学園中学校6人

(4) 視察等の受け入れ

- ・11月8日(土)日独青少年指導者セミナー ドイツ人グループ訪問10人
- ・平成27年1月14日(水)静岡県掛川市教育委員会7人

(5) 研修等の受け入れ

- ・8月8日(金)社会教育主事講習現地研修 15人

2 危機管理体制

目黒区美術館消防計画に従い、目黒消防署の指導を得て、震災を想定した職員・監視員参加の避難訓練を実施した。また、同じく目黒消防署の指導のもと職員全員対象のAED講習を行った。

平成24年度から各展示室に防犯カメラの運用を開始したが、ワークショップ室が未設置であったため、区民センター施設管理係に要望し、配備された。

3 収益事業等(ミュージアムショップ、ラウンジ運営)

通年で委託契約をしている受託商品をはじめ、各展覧会に関連した書籍やグッズなどを販売し、手数料収入を得た。

ジョージ・ネルソン展においては、展覧会の関連商品としてハーマンミラージャパン株式会社に協力を依頼し、ポストカードを作成し販売したところ、単品は3,410枚、セットは350セット売り上げた。その他書籍類の受託商品も大変好評で、売上に貢献した。

展覧会図録については1年を通してホームページ上から簡単に申込が可能な通信販売を実施しており(電話、FAX申込も可)、遠隔地のお客様からは大変好評であった。マルク・シャガール展のリーフレット、ジョージ・ネルソン展のブックレットは特に好評で、展覧会会期中にそれぞれ908冊、1,404冊を売り上げた。

ジョージ・ネルソン展会期中にラウンジで限定特別メニューとして炭酸清涼飲料を販売し、274本売り上げた。

ふたつの時代展第一部、第二部は所蔵作品展であったことから、既存のオリジナルポストカードの売上が好調で、合計876枚を売り上げた。

4 ボランティア会活動

ボランティア会会員95人(平成27年3月31日現在)が、各班毎に美術館運営に関するボランティア活動を行った。

ラウンジ班は展覧会の開催期間延べ203日(区展を含む)にわたり、ラウンジ運営に協力した。

トイコレクション班はアウトリーチ3回及び「トイの日」、ふたつの時代展第一部会期中に開催したワークショップ「トラベルノートー私だけの旅物語」の企画から実施まで精力的に活動した。

建築班は目黒区総合庁舎建築ガイドツアー及びアートウィーク事業に協力した。

広報班は展覧会のチラシ、ポスター発送作業に協力した。

ボランティア会の有志により、学芸員室横の資料室(書架)の整理を行った。

ボランティア研修として曜日別見学会、館長による美術講座を実施した。

平成26年度 展覧会事業実施状況

区 分		マルク・シャガール 版画の奇跡 無限大の色彩	ジョージ・ネルソン展	フジタのいる街角展 ふたつの時代-第一部	めぐろの子どもたち展	戦後世代の横顔展 ふたつの時代-第二部	計
会 期	期間	H26.4.12～6.8	H26.7.15～9/18	H26.10/25～12/7	H27.1.17～2.1	H27.2.14～3.22	
	日数	50	57	38	14	32	191
入館者数(人)		12,218	17,214	5,978	9,690	3,097	48,197
有料		6,383	12,838	2,148	0	832	22,201
一般(下記以外)		4,865	11,024	1,443	0	527	17,859
高校・大学・高齢者		1,518	1,814	705	0	305	4,342
無料		5,835	4,376	3,830	9,690	2,265	25,996
招待券		4,118	2,227	2,305	0	1,559	10,209
ぐるっとパス		1,113	1,082	1,142	0	606	3,943
幼児・小・中学生		388	497	104	0	67	1,056
小学生ギャラリーツアー		182	224	239	1,831	0	2,476
その他(ピリエ会員等)		34	346	40	7,859	33	8,312
入館者割合(%)							
有料		52.2	74.6	35.9	0.0	26.9	46.1
無料		47.8	25.4	64.1	100.0	73.1	53.9
1日当たり入館者数(人)		244	302	157	692	97	252
入館料収入(円)		3,743,800	12,300,900	1,115,900	0	506,680	17,667,280
備 考							

*「その他」は内覧会参加者、ピリエ等の入館者数(「子どもたち」展については一般入館者数である)

平成26年度 展覧会入館者数等の推移

区分		平成26年度	平成25年度	前年度比較	
展覧会事業	事業数	5	5	0	
	開館日数	191	199	△ 8	
	入館者数 (人)	有料	22,201	9,793	12,408
		無料	25,996	17,831	8,165
		合計	48,197	27,624	20,573
観覧料(円)	17,612,680	5,457,400	12,155,280		
教育普及事業 (ワークショップ事業含む)	春夏ワークショップ	開催数(回)	8	10	△ 2
		参加者数(人)	119	421	△ 302
	ギャラリーツアー	開催数(回)	14	18	△ 4
		参加者数(人)	694	804	△ 110
	トイコレクション アウトリーチ	開催数(回)	2	3	△ 1
		参加者数(人)	128	207	△ 79
	トイの日	開催数(回)	2	2	0
		参加者数(人)	233	331	△ 98
	庁舎建築ガイド ツアー	開催数(回)	4	4	0
		参加者数(人)	292	273	19
	デザインキャンプ	開催数(回)	1	1	0
		参加者数(人)	15	22	△ 7
	長谷川堯の 建築セミナー (アートウィーク)	開催数(回)	2	実施無し	2
		参加者数(人)	117		117
	おしゃべりな ミュージアム	開催数(回)	実施無し	6	△ 6
		参加者数(人)		46	△ 46
	大人のための 美術カフェ	開催数(回)	5	実施無し	5
		参加者数(人)	198		198
	合計	開催数(回)	38	44	△ 6
		参加者数(人)	1,796	2,104	△ 308

平成26年度 区民ギャラリー利用状況

補足資料3

展覧会延べ回数	53	(区展・子どもたち展を除く)	目黒区主催・美術館主催	→減免利用
回数上の区内主催者率	30.2%	''	美術館共催	→有料利用・施設押さえ
日数上の区内主催者率	31.5%	''		

No.	展覧会名	主催者	区内	貸出期間			日数	展示期間					日数	入場者	1日平均	会場	行政共催
1	第49回目黒区文化祭 目黒区の華道展・呈茶席	文化祭 華道展	1	4/1	～	4/6	6	4/5	10:30	～	4/6	15:00	2	420	210	全面	目黒区
2	春水会展	春水会		4/8	～	4/13	6	4/9	10:00	～	4/13	16:00	5	300	60	A面	
3	リト水彩画展	リヒト会	1	4/8	～	4/13	6	4/9	10:00	～	4/13	16:30	5	110	22	B面	
4	公募2014たぶろう東京展	たぶろう美術協会東京支部		4/15	～	4/20	6	4/16	10:00	～	4/20	15:00	5	401	80	A面	
5	平成26年度 第7回目黒区写真美術協会展	目黒区写真美術協会	1	4/15	～	4/20	6	4/16	10:00	～	4/20	16:00	5	216	43	B面	美術館共催
6	第52回目黒区自主グループ連合会作品展	自主グループ展	1	4/22	～	4/27	6	4/23	10:00	～	4/27	16:00	5	322	64	全面	目黒区
7	第41回高潮展	高潮展		4/29	～	5/6	8	4/30	11:00	～	5/6	16:00	7	297	42	全面	
8	第24回「だん展」	だん展		5/8	～	5/11	4	5/8	13:00	～	5/11	16:30	4	200	50	A面	
9	一樹会展	加トキ会	1	5/13	～	5/18	6	5/13	13:00	～	5/18	16:00	6	205	34	B面	
10	目黒区書作家協会展	目黒区書作家協会	1	5/20	～	5/25	6	5/21	10:00	～	5/25	16:00	5	396	79	全面	美術館共催
11	らゆう会	らゆう会	1	5/27	～	6/1	6	5/28	10:00	～	6/1	16:00	5	400	80	全面	
12	第32回 萌会展	萌会展	1	6/3	～	6/8	6	6/3	14:00	～	6/8	16:00	6	457	76	全面	
13	墨雲会	墨雲会		6/10	～	6/15	6	6/10	13:00	～	6/15	14:00	6	381	64	A面	
14	第23回 イーゼル会展	目黒イーゼル会	1	6/10	～	6/15	6	6/10	13:00	～	6/15	16:00	6	200	33	B面	
15	有象無象展3	有象無象		6/17	～	6/22	6	6/17	13:00	～	6/22	16:00	6	150	25	全面	
16	目黒区美術家協会展	美術家協会	1	6/24	～	6/29	6	6/25	10:00	～	6/29	16:00	5	300	60	全面	美術館共催
17	七人展	七人会		7/1	～	7/6	6	7/1	13:00	～	7/6	17:00	6	120	20	B面	
18	新宅善治・信子 写真展 <small>二人の旅 イタリアの祭り</small>	新宅		7/8	～	7/13	6	7/9	10:00	～	7/13	16:00	5	554	111	全面	
19	21+∞展	+∞展		7/15	～	7/21	7	7/15	13:30	～	7/21	16:00	7	530	76	全面	
20	勤労者美術展	目黒区勤労者美術展	1	7/23	～	7/27	5	7/24	10:00	～	7/27	15:00	4	213	53	全面	目黒区
21	レイアートスクール展	レイアートスクール		7/29	～	8/3	6	7/29	13:00	～	8/3	16:00	6	200	33	全面	
22	シルバー人材センター日本画教室	シルバー人材センター		8/5	～	8/10	6	8/6	10:00	～	8/10	16:00	5	180	36	全面	
23	CRAWL vol.12「天国」	CRAWL		8/12	～	8/17	6	8/13	10:00	～	8/17	17:00	5	500	100	全面	
24	Japanese Art Fair "Wa"	3人展		8/19	～	8/24	6	8/19	12:00	～	8/24	16:00	6	101	17	A面	
25	第64回 旧三商大写真展	一橋大学写真部		8/19	～	8/24	6	8/19	15:00	～	8/24	15:30	6	150	25	B面	
26	晩夏展	夏の合同展		8/26	～	8/31	6	8/27	10:00	～	8/31	16:00	5	354	71	全面	
27	望の会 (日本画・水彩画・アクリル絵画発表会)	望の会		9/2	～	9/7	6	9/2	14:00	～	9/7	16:00	6	231	39	A面	
28	第28回 水耀会	水耀会		9/2	～	9/7	6	9/2	13:00	～	9/7	16:00	6	300	50	B面	
29	TOKYO 8×10 写真展2014	東京8×10組合連合会		9/9	～	9/15	7	9/10	10:00	～	9/15	15:00	6	1,000	167	全面	
30	区展 (本館と同時開催)	区展		9/17	～	10/13	27	9/30	10:00	～	10/12	15:00	13	1,809	139	全面	目黒区
31	RAY ART SCHOOL Exhibition 2014 レイアート作品展2014	レイアートスクール		10/15	～	10/19	5	10/16	10:00	～	10/19	16:00	4	600	150	全面	
32	2014B&A美術展『平和を想う』	バイブルアンドアートミニストリーズ		10/21	～	10/26	6	10/21	15:00	～	10/26	16:00	6	450	75	A面	
33	水彩合同展 (むくの会・木曜会・みず糸の会)	木曜会	1	10/21	～	10/26	6	10/22	10:00	～	10/26	16:00	5	260	52	B面	
34	マザーズキルト展	マザーズ・キルト		10/28	～	11/3	7	10/29	10:00	～	11/3	16:00	6	478	80	A面	
35	ル・コンテ作品展	ル・コンテ	1	10/28	～	11/3	7	10/28	14:00	～	11/3	14:00	7	202	29	B面	
36	NODE 写真展 vol.2	NODE		11/5	～	11/9	5	11/5	13:00	～	11/9	16:00	5	250	50	全面	
37	第6回 図エランド展	図エランド		11/11	～	11/16	6	11/12	10:00	～	11/16	16:00	5	850	170	全面	
38	第53回 ユネスコ美術展	目黒区文化祭 ユネスコ美術	1	11/18	～	11/24	7	11/19	10:00	～	11/24	16:00	6	322	54	全面	目黒区
39	第53回 書道展	立教大学 書道研究会		11/26	～	11/30	5	11/28	13:00	～	11/30	15:00	3	145	48	全面	
40	第43回在日朝鮮学生美術展(東京展)	東日本学生大会実行委員会		12/2	～	12/7	6	12/3	10:00	～	12/7	14:00	5	1,536	307	全面	
41	第9回ATELIER EBI・omo展 一前期	アトリエ・オモ3		12/9	～	12/14	6	12/10	10:00	～	12/14	16:00	5	900	180	全面	
42	第9回ATELIER EBI・omo展 一後期	アトリエエビス		12/16	～	12/21	6	12/17	10:00	～	12/21	16:00	5	700	140	全面	
43	日本写真芸術専門学校 <small>3年制写真科フォトアートゼミ2・3年生合同写真展 「くものす」</small>	日本写真芸術専門学校		12/23	～	12/27	5	12/24	10:00	～	12/27	16:00	4	250	63	全面	
44	タイムマシン・エンジン	東京芸術大学先端芸術表現科学部3年有志		1/6	～	1/12	7	1/7	10:00	～	1/11	18:00	5	230	46	全面	
45	めぐろの子どもたち展 (本館と同時開催)	目黒区		1/14	～	2/1	19	1/17	10:00	～	2/1	18:00	14	9,690	692	全面	目黒区
46	第7回写真教室アルトフォーカス受講生作品展	写真教室アルトフォーカス		2/3	～	2/8	6	2/4	10:00	～	2/8	16:00	5	346	69	A面	
47	第5回「緑友美術展 2015」	東京学芸大学附属世田谷中学校 緑友同窓会		2/3	～	2/8	6	2/3	13:00	～	2/8	15:30	6	538	90	B面	
48	第13回も・の・が・た・り展	NP0法人 子ども未来研究所		2/10	～	2/15	6	2/11	10:00	～	2/15	15:00	5	320	64	全面	
49	第47回全国学生書道展 併催 玄潮会役員小品展	玄潮会		2/20	～	2/22	3	2/20	13:00	～	2/22	16:00	3	320	107	全面	
50	日本写真芸術専門学校 卒業作品展	日本写真芸術専門学校		2/24	～	3/1	6	2/24	14:00	～	3/1	15:00	6	230	38	全面	
51	春水会展	春水会展		3/3	～	3/8	6	3/4	10:00	～	3/8	16:00	5	300	60	A面	
52	DRAW ING	ドロイング		3/3	～	3/8	6	3/3	14:00	～	3/8	16:00	6	127	21	B面	
53	第42回 高潮展	高潮展		3/10	～	3/15	6	3/10	13:00	～	3/15	16:00	6	233	39	全面	
54	第17回 ゆうの会・徹彩会合同展覧会	ゆうの会・徹彩会合同展	1	3/17	～	3/22	6	3/17	14:00	～	3/22	16:00	6	632	105	全面	
55	第20回 美芸展	美芸作家協会	1	3/24	～	3/29	6	3/24	13:00	～	3/29	15:00	6	874	146	全面	美術館共催
	合計	区内主催者回数	16	—			362	—					308	31,780	—	—	0
	平均	区内主催者日数	97	—			6.6	—					5.6	577.8	—	—	—

2 処務の概要

(1) 重要な契約の概要

契約名	契約年月日	契約の相手方	契約趣旨
目黒区文化ホールの管理に関する基本協定書	平成26年4月1日	目黒区長	1 管理の業務の範囲 (1) 目黒区文化ホール条例第4条に規定する事業に関する業務 (2) 施設の利用の承認、不承認、制限その他の利用に関する業務 (3) 施設及び器具等の日常の維持管理に関する業務 2 契約期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで
目黒区美術館の管理に関する基本協定書	平成26年4月1日	目黒区長	1 管理の業務の範囲 (1) 目黒区美術館条例第4条に規定する事業に関する業務 (2) 施設の利用の承認、不承認、制限その他の利用に関する業務 (3) 施設及び器具等の日常の維持管理に関する業務 2 契約期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで
目黒区文化ホールの管理の業務に係る個人情報取扱覚書書	平成26年4月1日	目黒区長	目黒区文化ホールの管理に関する基本協定書第17条(個人情報の保護)に基づく覚書書
目黒区美術館の管理の業務に係る個人情報取扱覚書書	平成26年4月1日	目黒区長	目黒区美術館の管理に関する基本協定書第17条(個人情報の保護)に基づく覚書書
目黒区文化ホールの管理に関する年度協定書	平成26年4月1日	目黒区長	目黒区文化ホール管理業務の各年度の業務内容及びその実施の対価として支払われる管理経費を定める協定書
目黒区美術館の管理に関する年度協定書	平成26年4月1日	目黒区長	目黒区美術館管理業務の各年度の業務内容及びその実施の対価として支払われる管理経費を定める協定書

(2) 財団運営会議開催状況

回数	開催年月日	議 題
第1回	平成26年5月2日	* 平成25年度決算書の監事への書類送達
		* 平成27年度文化ホール・美術館の事業方針について
		* 理事会・評議員会提出議案等の確認について
第2回	平成26年5月28日	* 平成25年度決算書の監事からの監査報告書の受理
		* 理事会・評議員会提出議案等の確認について
第3回	平成26年9月25日	* 理事会・評議員会提出議案等の確認について
		* 平成27年度区に対する予算要求について
第4回	平成27年2月5日	* 理事会・評議員会提出議案等の確認について

(3) 理事会・評議員会開催状況

① 理事会

回数	開催等年月日	議案番号等	件名
第1回	平成26年6月5日□	議案第1号	・平成25年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業報告書及び決算(案)
		議案第2号	・平成26年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団定時評議員会の招集について(案)
		議案第3号	・めぐろパーシモンホール賛助会規約の一部改正について(案)
		報告事項	・平成27年度文化ホール及び美術館事業計画(素案案)について ・平成26年度文化ホール及び美術館からの報告事項について
第2回	平成26年10月7日□	議案第4号	・平成26年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画の変更について(案)
		議案第5号	・平成26年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団補正第1号予算について(案)
		議案第6号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団評議員選定委員の選任について(案)
		議案第7号	・平成26年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団第2回評議員会の招集について(案)
		協議事項	・次期理事・評議員・監事の候補者選定の考え方について
		報告事項	・平成27年度文化ホール・美術館事業計画(素案)について ・平成27年度文化ホール・美術館事業報告について ・平成25年度文化ホール・美術館指定管理者評価結果について ・理事長・副理事長・常務理事の職務執行状況について
第3回	平成27年2月17日	議案第8号	・平成27年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画(案)
		議案第9号	・平成27年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団収支予算(案)
		議案第10号	・平成27年度資金調達及び設備投資の見込み(案)
		議案第11号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団評議員候補者の推薦について(案)
		議案第12号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団重要な職員の任用について(案)
		議案第13号	・平成26年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団第3回評議員会の招集について(案)
		議案第14号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団給与規程の一部改正(専決処分の承認)について(案)
		議案第15号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団規程の一部改正について(案)
		議案第16号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団関係規程の制定について(案)
		報告事項	・平成26年度文化ホール・美術館事業の実績報告について ・東京都立入検査及び目黒区財政援助団体等監査の実施結果について ・理事長・副理事長・常務理事の職務執行状況について
書面表決	平成27年3月30日□	議案第17号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事務局長及び重要な職員の承認について

② 評議員会

回数	開催等年月日	議案番号等	件名
第1回	平成26年6月20日 (定時評議員会)	議案第1号	・平成25年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業報告書及び決算(案)
		報告事項	・平成27年度文化ホール及び美術館事業計画(素案案)について ・平成26年度文化ホール及び美術館からの報告事項について
			・めぐろパーシモンホール賛助会規約の一部改正について
第2回	平成26年10月21日□	議案第2号	・平成26年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画の変更について(案)
		議案第3号	・平成26年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団補正第1号予算について(案)
		協議事項	・次期理事・評議員・監事の候補者選定の考え方について
		報告事項	・平成27年度文化ホール・美術館事業計画(素案)について ・平成27年度文化ホール・美術館事業報告について ・平成25年度文化ホール・美術館指定管理者評価結果について
第3回	平成27年2月26日	議案第4号	・平成27年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画(案)
		議案第5号	・平成27年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団収支予算(案)
		議案第6号	・平成27年度資金調達及び設備投資の見込み(案)
		議案第7号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団評議員候補者の推薦について(案)
		報告事項	・平成26年度文化ホール・美術館事業の実績報告について ・東京都立入検査及び目黒区財政援助団体等監査の実施結果について

(4) 評議員・理事・監事名簿

① 評 議 員

(順不同)

役 職	氏 名	備 考
評議員	新 井 篤 美	早稲田大学招聘研究員
〃	伊 藤 昌 明	目黒信用金庫理事相談役
〃	柏 谷 秀 男	弁護士
〃	田 淵 保 夫	目黒区書作家協会会長
〃	塩 田 純 一	新潟市美術館長
〃	井 上 裕佳子	音楽関係通訳・翻訳家
〃	橋 田 恵美子	目黒区クラシック音楽家協会副会長
〃	箱 守 栄 一	慶応義塾大学院アートマネジメント分野非常勤講師
〃	牧 野 雅 子	童謡の里めぐろ保存会
〃	杉 岡 明 美	目黒区合唱連盟

(平成27年3月31日現在)

② 理 事

(順不同)

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	清 水 美知雄	ワッティ株式会社代表取締役
副 理 事 長	山 下 直 純	山下寝具株式会社会長
常 務 理 事	本 多 浩 一	(公財) 目黒区芸術文化振興財団事務局長
理 事	今 中 美耶子	弁護士
〃	田 中 晴 久	目黒区美術館長
〃	秋 山 光 文	放送大学足立学習センター客員教授
〃	中 屋 早紀子	声楽家(桐朋学園芸術短期大学音楽科講師)
〃	三 木 隆二郎	(公財) 年金シニアプラン総合研究機構特任研究員
〃	渡 部 弘	行政経験者
〃	南 富 士 江	パーシモンホール館長

(平成27年3月31日現在)

③ 監 事

(順不同)

役 職	氏 名	備 考
監 事	増 秀 夫	税理士
〃	大 竹 勲	行政経験者

(平成27年3月31日現在)